

# 神奈川県立生命の星・地球博物館が行った 1997-2003年の調査で得られた小笠原の昆虫目録

List of Insects Collected in the Ogasawara Islands  
Mainly through the Special Research Expedition Organized by  
the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History during 1997-2003

苧部治紀・高桑正敏・須田真一・松本浩一  
岸本年郎・中原直子・長瀬博彦・鈴木 亘

Haruki KARUBE, Masatoshi TAKAKUWA, Shin-ichi SUDA, Kouichi MATSUMOTO,  
Toshio KISHIMOTO, Naoko NAKAHARA, Hirohiko NAGASE and Wataru SUZUKI

今回の調査期間中に得られた昆虫類を報告する。データは日や科単位でまとめて種ごとに分布や生態的知見などのコメントを付けた。なお、採集標本のうち同定が間に合わなかったものについては今回のリストからは省いてある。

分類群の配列と各島の記録の有無は、基本的に大林ほか(印刷中)の目録に準拠したが、学名の変更などのあるものは、各著者の判断で最新の知見に改めてある。なお、保護の網がかかっていない一部希少種については、詳細な地名データの記載は避け、島名のみ記載に留めた。

報告に当たり、ゾウムシ類の同定をして頂いた小島弘明博士、ガ類の同定をして頂いた大林隆司氏と、水沢孝氏には標本作製、整理作業をお手伝いいただいた。お礼を申し上げる。また、調査時の渡船で大変お世話になった桜井敏和・美枝子ご夫妻、平賀秀明・洋子ご夫妻・菊池まもる、田中則和の各氏、現地調査でさまざまなご支援を頂いた、小笠原自然文化研究所の堀越和夫、稲葉慎、鈴木創の各氏、自然環境研究センターの丸岡英生・山本保々の各氏、調査にいろいろと協力頂いた尾園暁、吉田雅澄、山本哲夫、喜多英人、八木孝彦の各氏と東京都立大学の加藤英寿、藤田卓、渡辺謙太、庄司恭平の各氏ならびに多くの学生の方々、現地の情報などについてご教示頂いた楨原寛・白石浩二郎・中原ゆうじ・金子義紀・安井隆弥・千葉勇人の各氏と採集・調査許可などでお世話になった多くの行政関係者の方々に感謝したい。

なお、各天然記念物については、2002年から2004年までの間に許可を得て採集を行っている。

## トンボ目 Odonata

苧部治紀

イトトンボ科 Agrionidae

オガサワライトトンボ *Boninagrion ezoin* Asahina, 1952

鯉島: 10頭目撃, 27. VI. 2000, 苧部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 4頭目撃, 14. VI. 2001, 苧部治紀・松本浩一; 1♂1♀, 9. VI. 2003, 苧部治紀・須田真一採集; 1♂1♀, 26. VI. 2003, 苧部治紀採集。

弟島: 多数目撃, 南部, 29. X. 1997, 苧部治紀; 多数目撃, 南部~中部, 29. VI. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 多数目撃, 北部, 19-21. VI. 1999, 苧部治紀・吉田雅澄; 2♂2♀, 北部, 28. VI. 2003, 苧部治紀採集; 数頭目撃, 北部, 20, 26. VI. 1999, 苧部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 多数目撃, 北部, 26. VI. 2001, 苧部治紀・高桑正敏・松本浩一; 2♂1♀, 17. VI. 2003, 苧部治紀採集。

兄島: 5♀目撃, 滝之浦, 27. X. 1997, 苧部治紀; 15♂3♀目撃, 万作浜, 27. X. 1997, 苧部治紀; 2♂目撃, 東部の沢, 27. X. 1997, 苧部治紀; 2♀目撃, うぐいす浜, 27. VI. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 2♀目撃, 滝之浦, 28. VI. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 1♂2♀目撃, 北二子山東の沢, 28. VI. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 2♀目撃, タマナビーチ, 28. VI. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 3♀目撃, 万作浜, 28. VI. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 多数目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄ほか; 多数目撃, 滝之浦, 19. VI. 2000, 苧部治紀・松本浩一; 多数目撃, 万作浜, 28. VI. 2000, 苧部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 6頭目撃, 万作浜, 15. VI. 2001, 苧部治紀・松本浩一; 2♂1♀, 24. X. 2002, 苧部治紀採集。

西島: 3頭目撃, 25. VI. 2001, 苧部治紀・高桑正敏・松本浩一; 2♂1♀, 17. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2♂, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集。

母島: 1♂目撃, 北港, 2. VII. 1998, 高桑正敏; 数頭目撃, 庚申塚, 2. VII. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 多数目撃, 長浜橋, 2. VII. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 7♀目撃, 猪熊谷, 2. VII. 1998, 苧部治紀・高桑正敏; 10頭目撃, 乳房ダム上流, 14. VI. 1999, 苧部治紀・吉田雅澄; 1♂目撃, 長浜下流, 15. VI. 1999, 苧部治紀; 多数目撃, 長浜橋, 17. VI. 1999, 吉田雅澄; 1♂目撃, 大沢(北港西方の沢), 18. VI. 1999, 苧部治紀・吉田雅澄; 9頭目撃, 長浜橋, 23. VI. 2000, 松本浩一; 1頭目撃, 庚申塚, 17. VI. 2001, 苧部治紀。

向島: 多数目撃, コペペ, 15. VI. 1999, 苧部治紀・吉田雅澄; 1♂目撃, 石浜, 16. VI. 1999, 苧部治紀; 7頭目撃, コペペ, 24. VI. 2000, 苧部治紀・吉田雅澄; 3♀目撃, コペペ, 16. X. 2002, 苧部治紀・松本浩一・須田真一; 1♂, 12. VI. 2003, 須田真一採集; 1♀, 17. X. 2002, 苧部治紀採集。

姪島: 3♂2♀♀, 13. VI. 2003, 菟部治紀・須田真一採集.

調査期間中には父島では確認できず、母島では2000年頃から激減し、2001年の記録を最後に発見できなくなった。グリーンアノールの捕食圧によるものと考えられる。父・母以外の島々では、分布も広く、安定して発生している所が多いが、西島・向島のように沢の水量が安定せず、干ばつの年には激減する産地もある。

アオモンイトンボ *Ischnura senegalensis* (Rambur, 1842)

鯉島: 5♂2♀♀, 27. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一採集; 4♂2♀♀, 9. VI. 2003, 須田真一採集.

妹島: 2♂1♀, 25. IX. 2003, 尾園暎採集.

弟島: 1♂, 鹿の浜, 5. VII. 1998, 菟部治紀採集; 多数目撃, 北部, 19-21. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 多数目撃, 北部, 20, 26. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一.

西島: 1♂, 25. VI. 2001, 菟部治紀採集.

兄島: 2♂目撃, うぐいす浜, 27. VI. 1998, 菟部治紀; 数頭目撃, タマナビーチ, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄ほか.

父島: 1♂(多数目撃), 南袋沢, 26. VI. 1998, 菟部治紀採集; 2♂目撃, 西海岸, 30. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 南袋沢, 25. VI. 2000, 吉田雅澄.

母島: 数頭目撃, 玉川ダム, 3. VII. 1998, 菟部治紀; 数頭目撃, 乳房ダム下, 14. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄.

向島: 1♂, 15. VI. 1999, 吉田雅澄採集.

妹島: 3♂♂, 23. VI. 2001, 菟部治紀採集.

姪島: 3♂2♀♀, 13. VI. 2003, 須田真一採集.

広域分布種。小笠原ではおもに河口域や小規模な湿地などで見られるが、実際には外部からの移入→発生→絶滅を繰り返しているようで、個々の産地での発生は安定していない。

#### アオイトンボ科 Lestidae

オガサワラアオイトンボ *Indolestes boninensis* (Asahina, 1952)

弟島: 1♂, 29. VI. 1998, 菟部治紀採集; 4♂1♀, 5. VII. 1998, 菟部治紀採集; 6♂3♀♀, 19. VI. 1999, 菟部治紀採集; 4♂1♀, 20. VI. 1999, 菟部治紀採集; 7♂5♀♀, 21. VI. 1999, 菟部治紀採集; 1♂, 20. VI. 2001, 菟部治紀採集; 2♂♂, 26. VI. 2000, 菟部治紀採集; 1♂, 26. VI. 2001, 菟部治紀採集; 4♂2♀♀, 25-26. X. 2002, 菟部治紀採集; 5♂2♀♀, 28. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂, 3. X. 2003, 須田真一採集.

本種は、日本のトンボの中でもっとも絶滅の危険が高い種で、弟島のみ現存する。兄島の記録は出所が不詳であり、確実な記録としては父島と弟島のみが記録地であるが、すでに父島からは絶滅した。グリーンアノールの捕食圧によるものと考えられる。弟島では島内数カ所の小流の淵や湿地などで確認されているが、発生地は少なく、またこれらの水域は干ばつの年には干上がる所も多く、個体数も安定していない。1999年には多数の個体が確認されたが、この年の夏は異常な少雨で、翌年以降は激減し、個体数はいまだに以前のレベルには回復していない。

#### ハナダカトンボ科 Libellaginidae

ハナダカトンボ *Rhinocypha ogasawarensis* Oguma, 1913

弟島: 多数目撃, 南部, 29. X. 1997, 菟部治紀; 多数目撃, 南部~中部, 29. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 北部, 19-21. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 1♂目撃, 北部, 20, 26. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 1♀, 北部, 16. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂, 北部, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂目撃, 北部, 20, 26. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 1♂1♀, 南部, 21. X. 2002, 菟部治紀・須田真一採集; 1♂, 南部, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集.

兄島: 3♂目撃, 滝之浦, 27. X. 1997, 菟部治紀; 3♂目撃, 東部の沢, 28. X. 1997, 菟部治紀; 1♂目撃, うぐいす浜, 27. VI. 1998, 菟部治紀; 3♂目撃, 滝之浦, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 北二子山東の沢, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 3♂目撃, 見返山鞍部, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 8♂目撃, タマナビーチ, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 万作浜, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄ほか; 多数目撃, 滝之浦, 19. VI. 2000, 菟部治紀・松本浩一; 多数目撃, 万作浜, 28. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 10頭目撃, 万作浜, 15. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一; 1♂, 24. X. 2002, 菟部治紀採集.

父島: 1♂目撃, 中海岸の沢, 30. VI. 1998, 菟部治紀.

母島: 数頭目撃, 庚申塚, 2. VII. 1998, 菟部治紀・高桑正敏; 多数目撃, 長浜橋, 2. VII. 1998, 菟部治紀・高桑正敏; 9♂2♀♀目撃, 猪熊谷, 2. VII. 1998, 菟部治紀・高桑正敏; 2♂目撃, 乳房ダム上流, 3. VII. 1998, 高桑正敏; 5♂目撃, 乳房ダム上流, 14. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 1♂目撃, 大沢(北港西方の沢), 14. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 多数目撃, 長浜下流, 15. VI. 1999, 菟部治紀; 多数目撃, 長浜橋, 17. VI. 1999, 吉田雅澄; 6♂目撃, 大沢(北港西方の沢), 18. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 10数頭目撃, 猪熊谷, 22-23. VI. 2000, 菟部治紀; 多数目撃, 長浜橋, 23. VI. 2000, 松本浩一; 4♂目撃, 長浜橋, 16. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一; 3♂目撃, 長浜橋, 16. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一; 1♂目撃, 猪熊谷, 17. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一; 1♂目撃, 庚申塚, 18. VII. 1998, 菟部治紀・松本浩一; 7♂目撃, 猪熊谷, 18. VI. 2001, 菟部治紀; 5♂目撃, 猪熊谷, 19. VI. 2001, 菟部治紀; 1♂, 乳房ダム, 19. X. 2002, 須田真一採集; 1♂1♀, 乳房ダム, 14. VI. 2003, 菟部治紀採集.

返還後の記録は主要4島に限られる。このうち父島では、1990年代前半までは南部の各地からの情報があつたが、1998年の記録を最後に再確認されていない。母島でも、2000年までは比較的よく確認できたが、その後激減し、現在では乳房ダムなどでわずかに見られるに過ぎない。グリーンアノールの捕食圧によるものと考えられる。

#### ヤンマ科 Aeshnidae

オオギンヤンマ *A. guttatus* (Burmeister, 1839)

弟島: 1♂, 鹿の浜, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♀, 鹿の浜, 3. X. 2003, 菟部治紀採集.

母島: 2♂目撃, 玉川ダム, 17. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄.

飛来種と考えられる。小笠原では稀に見られる程度で、これは本種が好むような開放的な池沼がほとんど存在しないためであろう。

ギンヤンマ *Anax parthenope julius* Brauer, 1865

弟島: 2♂♂, 鹿の浜, 25-26. X. 2002, 菟部治紀採集; 1♂, 鹿の浜, 9. VI. 2003, 菟部治紀採集; 4♂1♀, 鹿の浜, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂, 鹿の浜, 28. VI. 2003, 菟部治紀採集.

飛来種と考えられる。最近では弟島以外での記録はない。

\*トビイロヤンマ *Anaciaeschna jaspidea* (Burmeister, 1839)

筆者の1989年から1990年代初頭の調査時には一時多産したが、その後急速に減少し、近年の記録はない。おそらくグアムなどからの飛来個体が発生したものだったのだろう。

## エゾトンボ科 Corduliidae

オガサワラトンボ *Hemicordulia ogasawarensis* Oguma, 1913

弟島: 10数頭目撃, 南部~中部, 29. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 北部, 19-21. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 多数目撃, 北部, 20, 26. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 10数頭目撃, 北部, 26. VI. 2001, 菟部治紀・高桑正敏・松本浩一; 1♂, 21. X. 2002, 須田真一採集; 2♂♂, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集.

兄島: 1♂目撃, 万作浜, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 1♂目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄ほか; 1♂目撃, 万作浜, 28. VI. 2000, 菟部治紀; 1♀目撃, 万作浜, 15. VI. 2001, 菟部治紀.

今回の調査期間中には弟・兄両島でしか確認できなかった。兄島では個体数が極めて少なく, 安定して発生しているものかどうか疑問も残る。弟島では1999年まではかなり多産していたが, 近年干ばつの年が多く生息地が干上がることもあり, 個体数を減らしている。父・母両島ではグリーンアノールの捕食圧によって絶滅したものと思われる。

## トンボ科 Libellulidae

シマアカネ *Boninthemis insularis* (Matsumura, 1913)

聳島: 15頭目撃, 27. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 10頭目撃, 14. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一; 2♂♂2♀♀, 9. VI. 2003, 菟部治紀・須田真一採集.

弟島: 多数目撃, 南部の沢, 29. X. 1997, 菟部治紀; 多数目撃, 南部~中部, 29. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 北部, 19-21. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 数頭目撃, 北部, 20, 26. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 10数頭目撃, 北部, 26. VI. 2001, 菟部治紀・高桑正敏・松本浩一; 1♂1♀, 南部, 26. X. 2002, 菟部治紀・須田真一採集; 1♀, 南部, 28. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂, 南部, 3. X. 2003, 須田真一採集.

兄島: 3♂♂目撃, 東部の沢, 28. X. 1997, 菟部治紀; 多数目撃, うぐいす浜, 27. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 滝之浦, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 北二子山東の沢, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 7♂♂1♀目撃, タマナビーチ, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 万作浜, 28. VI. 1998, 菟部治紀; 多数目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄ほか; 多数目撃, 滝之浦, 19. VI. 2000, 菟部治紀・松本浩一; 多数目撃, 万作浜, 28. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 10頭目撃, 万作浜, 15. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一.

西島: 多数目撃, 25. VI. 2001, 菟部治紀・高桑正敏・松本浩一; 4♂♂, 25. VI. 2003, 菟部治紀採集.

父島: 2♂♂目撃, 中海岸の沢, 30. VI. 1998, 菟部治紀.

母島: 1♂目撃, 長浜橋, 2. VII. 1998, 菟部治紀・高桑正敏; 2♂♂目撃, 猪熊谷, 2. VII. 1998, 菟部治紀・高桑正敏; 1♂目撃, 猪熊谷, 22. VI. 2000, 菟部治紀.

向島: 1♂目撃, コペベ, 16. X. 2002, 菟部治紀; 1♂, コペベ, 19. X. 2002, 松本浩一採集.

姪島: 3♂♂, 13. VI. 2003, 菟部治紀・須田真一採集.

北硫黄島: 3頭目撃, 石野村北方の海岸湧水, 20. VI. 2001, 菟部治紀; 10頭目撃, 渋沢, 21. VI. 2001, 菟部治紀; 1♀, 渋沢, 21. VI. 2003, 菟部治紀採集; 3♂♂1♀, 渋沢, 23. VI. 2003, 菟部治紀採集.

固有種の中では分布は広い。父島では1998年の記録を最後に再確認されず, 母島でも2000年の記録が最後になっている。グリーンアノールの捕食圧によるものと考えられる。オガサワライトンボと同時に発見されることが多く, 小属島にも生息する。向島では度重なる調査でも上記一例しか確認例が無いことから, 現在母島列島では姪島が唯一の生息地と言える。西島も小さな沢ひとつしかなく, 干ばつの年には激減する。

ベニヒメトンボ *Diplacodes bipunctatus* (Brauer, 1965)

聳島: 1♂1♀, 27. VI. 2000, 菟部治紀採集; 数頭目撃, 14. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一; 1♂, 27. VI. 2001, 菟部治紀採集; 5♂♂1♀, 22. X. 2002, 菟部治紀採集・松本浩一採集; 3♂♂, 22. X. 2002, 菟部治紀採集・須田真一採集; 2♂♂1♀, 26. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♀, 24. IX. 2003, 菟部治紀採集.

媒島: 4♂♂2♀♀, 25. IX. 2003, 菟部治紀・尾園暁採集.

弟島: 2♂♂1♀, 鹿の浜, 28. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂, 鹿の浜, 5. VII. 1998, 菟部治紀採集; 2♂♂, 鹿の浜, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集.

兄島: 3♂♂目撃, 滝之浦, 27. X. 1997, 菟部治紀; 1♀採集多数目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄; 多数目撃, 滝之浦, 19. VI. 2000, 菟部治紀・松本浩一; 1♂, 万作浜, 24. X. 2002, 菟部治紀採集.

父島: 多数目撃, 南袋沢, 25. VI. 2000, 吉田雅澄; 数頭目撃, 州崎, 23. IX. 2003, 菟部治紀・尾園暁.

向島: 1♂4♀♀, 17. X. 2002, 須田真一採集.

姪島: 1♂1♀, 22. X. 2002, 菟部治紀・須田真一採集.

止水域に多い種であったが, 近年父・母両島では激減している。

ウスバキトンボ *Pantala flavescens* (Fabricius, 1798)

聳島: 1♂2♀♀, 22. X. 2002, 松本浩一採集; 1♂, 9. VI. 2003, 須田真一採集.

媒島: 3♂♂2♀♀, 25. IX. 2003, 菟部治紀・尾園暁採集.

父島: 1頭目撃, 巽道路, 25. VI. 2000, 松本浩一; 1頭目撃, 南袋沢, 25. VI. 2000, 吉田雅澄; 1♀, 巽道路終点, 15. X. 2002, 須田真一採集; 1♂, 三日月山, 20. X. 2002, 須田真一採集.

母島: 1♀, 猪熊谷, 18. X. 2002, 菟部治紀採集; 1♀, 長浜, 18. X. 2002, 須田真一採集; 1♂1♀, 堺ヶ岳, 1. X. 2003, 須田真一採集.

向島: 1♂4♀♀, 17. X. 2002, 須田真一採集.

姪島: 2♂♂1♀, 17. X. 2002, 菟部治紀・須田真一採集.

各所で見かけるが年変動が大きい。

コモンヒメハネビロトンボ *Tramea transmarina euryale* Selys, 1878

聳島: 1♂目撃, 27. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 1♂1♀, 14. VI. 2001, 菟部治紀・松本浩一採集.

兄島: 1♂目撃, 滝之浦, 21. VI. 1999, 吉田雅澄; 1♂目撃, 滝之浦, 19. VI. 2000, 菟部治紀・松本浩一.

弟島: 3♂♂3♀♀, 鹿の浜, 17. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂, 鹿の浜, 28. VI. 2003, 菟部治紀採集; 1♂1♀, 鹿の浜, 26. VI. 2000, 菟部治紀採集; 多数目撃, 北部, 20, 26. VI. 2000, 菟部治紀・吉田雅澄・松本浩一; 1♂, 鹿の浜, 26. X. 2002, 松本浩一採集.

父島: 2♂♂目撃, 南袋沢, 25. VI. 2000, 吉田雅澄.

母島: 2♂♂1♀目撃, 玉川ダム, 3. VII. 1998, 菟部治紀; 1♂目撃, 乳房ダム, 14. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄; 1♂目撃, 玉川ダム, 17. VI. 1999, 菟部治紀・吉田雅澄.

各所で確認されたが, 個体数は少なく年変動も大きい。飛来個体がおもであるものと考えられる。

## カマキリ目 MANTODEA

中原直子

## カマキリ科 Mantidae

オオカマキリ *Tenodera aridifolia* (Stoll, 1813)

1ex., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 聳島, 24. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暎採集.

今回の調査では聳島のみから得られた。

ナンヨウカマキリ *Orthodera burmeisteri* Wood-Mason, 1891

2exs., 弟島鹿ノ浜, 26. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜~中央台地, 4. X. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集.

ニューギニア・オーストラリアに分布する。国内では父島属島のみ分布する。米軍占領後から見られるようになった種で、おそらく物資に紛れて移入したものと考えられる。

## ゴキブリ目 BLATTARIA

中原直子

## ゴキブリ科 Blattellidae

コワモンゴキブリ *Periplaneta australasiae* (Fabricius, 1775)

2exs., 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暎採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島沢~海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

## チャバネゴキブリ科 Blattellidae

オガサワラウスヒラタゴキブリ *Onychostylus pallidulus boninensis* Asahina, 1985

1♂, 聳島, 27. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1♂, 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 1♂, 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1♂, 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♂, 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♂, 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集.

小笠原固有亜種。日本本土に分布するウスヒラタゴキブリ *O. pallidulus pallidulus* (Shiraki, 1906) とは、翅が短いこと、雄の亜生殖板先端にある突起の構造の違いから区別される。ミナミヒラタゴキブリ *Onychostylus vilis* (Brunner von Wattenwyl, 1865)

2♂, 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 1♂, 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2♂, 聳島, 27. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1♂, 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暎採集; 1♂, 母島境ヶ岳, 1. X. 2003, 苜部治紀採集;

広域分布種。亜熱帯~熱帯に分布。全形は前種に似るが、雄の亜生殖板の中央が深く切れ込むことから明確に区別できる。

ウスヒラタゴキブリ属の1種 *Onychostylus* sp.

2♀♀2幼虫, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 2exs., 聳島, 24. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暎採集; 1ex., 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暎採集; 1ex., 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 父島東平, 21. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 向島, 17. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島石野村~コル, 21-23. VI. 2003, 庄子恭平採集; 1ex., 中硫黄島, 27. I. 1988, H. Hasegawa採集;

前述したオガサワラウスヒラタゴキブリとミナミヒラタゴキブリの2種であると思われるが、雌または幼虫であったため、同定できなかった。ここではウスヒラタゴキブリの1種として留めた。

## オガサワラゴキブリ科 Pycnoscelidae

オガサワラゴキブリ *Pycnoscelus surinamensis* (Linnaeus, 1758)

1♂, 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 1♀, 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2♂♂, 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 3♂♂, 聳島, 24. IX. 2003, 苜部治紀採集; 3♀♀, 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暎採集; 1♂, 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♂, 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♂2幼虫, 父島宮ノ浜, 20. X. 2002, 苜部治紀・尾園暎採集; 1♂, 北硫黄島石野村~コル, 21-23. VI. 2003, 庄子恭平採集.

広域分布種。全世界の熱帯~亜熱帯に分布する。

## バッタ目 ORTHOPTERA

中原直子

## コロギス科 Gryllacrididae

オガサワラコバネコロギス *Neanias boninensis* Ichikawa, 2001

1♂幼虫, 父島中央山, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1♀幼虫, 母島境ヶ岳, 1. X. 2003, 苜部治紀採集.

小笠原諸島固有種。日本本土に分布するコバネコロギス *N. magnus* Matsumura et Shiraki, 1908 とは、雌産卵管が直線状で長いことから区別される。枯葉のピーティングで得られた。

## キリギリス科 Tettigoniidae

オガサワラクビキリギリス *Euconocephalus pallidus* (Redtenbacher, 1891)

3幼虫, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 6幼虫, 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暎採集; 1♂1♀幼虫, 弟島広根山, 24. X. 2002, 苜部治紀採集; 1♂1♀, 弟島広根山, 26. X. 2002, 苜部治紀採集; 1♂, 父島洲崎, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2♂♂, 父島小港, 26. X. 2002, 苜部治紀採集.

広域分布種。日本(紀伊半島以南)~東南アジア, フィリピンに広く分布する。

ホシササキ *Conocephalus maculatus* (le Guillou, 1841)

4exs., 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 15exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 4exs., 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 4exs., 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暎採集; 23exs., 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暎採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島黒浜~藍ノ沢, 21. X. 2002, 苜部治紀採集; 5exs., 弟島黒浜~中部, 21. X. 2002, 苜部治紀採集; 4exs., 弟島鹿浜~広根, 26. X. 2002, 苜部治紀採集; 4exs., 父島洲崎, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 母島乳房山, 1. X. 2003, 尾園暎採集.

広域分布種。日本~東南アジア, アフリカ, オセアニアなどに分布する。後述するノサマバッタとともに、新たな環境に最も早く進出するパイオニアである。ヤギの食害によって草地化が進行した聳島列島ではとくに個体数が多い。

## ツユムシ科 Phaneropteridae

ヒメクダマキモドキ属の1種 *Phaulula* sp.

1♀, 兄島, 25. VI. 2001, 苜部治紀採集.

おそらく未記載種。日本本土に分布するヒメクダマキモドキ *P. gracilis* (Matsumura et Shiraki, 1908) に似るが、小型で前翅後縁部が弧状に丸い、亜生殖板中央がくぼむなどの点から区別される(石川, 1999)。兄島以外では弟島から記録されており、父島属島に固有であると思われる。

## コオロギ科 Gryllidae

カマドコオロギ *Grylloides sigillatus* (Walker, 1869)

2♂♂2幼虫, 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暁採集.

ムニンエンマコオロギ *Teleogryllus boninensis* Matsuura, 1985

3♂♂, 父島中央山東平, 14. X. 2002, 苜部治紀採集.

小笠原固有種。

ムニンツブレサセ *Velarifictorus politus* Ichikawa, 2001

1幼虫, 弟島黒浜〜一の谷, 3. X. 2003, 須田真一採集.

小笠原固有種。

## マツムシ科 Eneopteridae

オガサワラクチキコオロギ *Duolandrevus major* (Otte, 1988)

2♂幼虫1♀幼虫, 母島堺ヶ岳, 1. X. 2003, 苜部治紀採集.

小笠原固有種。

## ヒバリモドキ科 Trigonidiidae

オガサワラヒバリモドキ *Trigonidium ogasawarense* Shiraki, 1930

1♂, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1♂, 媒島, 25. IX. 2003, 尾園暁採集; 1♂1♀, 弟島鹿ノ浜, 24. VI. 2002, 苜部治紀採集; 4♂♂1♀, 弟島鹿浜〜広根, 26. X. 2002, 苜部治紀採集; 1♂3♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集.

小笠原固有種。

シバズ *Polionemobius mikado* (Shiraki, 1913)

1ex., 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1ex., 父島小港, 11. VI. 2003, 苜部治紀採集.

## カネタタキ科 Mogoplistidae

アシジマカネタタキ属の1種 *Ectatoderus* sp.

1ex., 弟島黒浜〜藍ノ沢, 21. X. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 母島境ヶ岳〜桑の木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集.

イノカネタタキ *Ornebius bimaculatus* (Shiraki, 1930)

1ex., 母島猪熊谷〜長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 姪島, 13. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島石野村, 20. VI. 2001, 苜部治紀採集; 2♀♀, 北硫黄島石野村〜コル, 21-23. VI. 2003, 庄子恭平採集; 1ex., 北硫黄島沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

オガサワラカネタタキ *Ornebius longipennis longipennis* (Shiraki, 1930)

1♂1♂幼虫, 北硫黄島山頂部, 22. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♀, 北硫黄島沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

小笠原固有亜種。

カネタタキ *Ornebius kanetataki* (Matsumura, 1904)

1♂, 父島大神山, 8. VI. 2003, 苜部治紀採集.

カネタタキ属の1種 *Ornebius* sp.

1幼虫, 父島小港, 10. VI. 2001, 須田真一採集; 1幼虫, 父島巽, 15. X. 2002, 苜部治紀採集; 1幼虫, 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集; 3幼虫, 北硫黄島石野村〜コル, 21-23. VI. 2003, 庄子恭平採集; 3幼虫, 北硫黄島沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

若齢幼虫で同定が困難であったため、この記述に留めた。

## バッタ科 Acrididae

トノサマバッタ *Locusta migratoria* Linnaeus, 1758

1♀, 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 2♂♂1♀, 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暁採集; 1♀, 聳島, 26. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島黒浜〜一の谷, 21. X. 2002, 須田真一採集; 1♂1♀, 弟島鹿ノ浜〜広根山, 26. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 父島洲崎, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

広域分布種。相変異があり。群生相がしばしば飛蝗を起こすことが知られる。亜種区分をする説もあり、小笠原のものは亜種 *australis* に近いと言われている(楠井・市川, 2002)。

## 参考文献

石川均(1999), 小笠原のヒメクダマキモドキ類について, ぱったりぎす, 122, 56-57.

楠井善久・市川顕彦(2002), 返還直後(1972-73)の小笠原諸島の直翅類, *Tettigonia*, 4, 35-44.

## ハサミムシ目 DERMAPTERA

高橋 耕司

## ハサミムシ科 Anisolabididae

ハマベハサミムシ *Anisolabis maritima* (Bonelli, 1832)

1♀, 父島宮ノ浜, 22. IX. 2003, 尾園暁採集(沖縄産同様, 頭部・胸部が赤味をおびる個体); 1nymph, 母島境ヶ岳, 1. X. 2003, 苜部治紀採集; 1nymph, 北硫黄島沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

北硫黄島新記録。

コヒゲジロハサミムシ *E. annulipes* (Lucas, 1847)

1♀, 父島宮ノ浜, 20. X. 2002, 苜部治紀採集; 1nymph, 父島宮ノ浜, 22. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1nymph, 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♀, 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1nymph, 聳島, 26. IX. 2003, 苜部治紀採集.

聳島・煤島・西島からは新記録。

### クロハサミムシ科 Spongiphoridae

チビハサミムシ *Metalabella curvicauda* (Motschulsky, 1863)

1 nymph, 北硫黄島沢～海岸, 23. VI. 2003, 荏部治紀採集。

北硫黄島新記録。

### カメムシ目 HEMIPTERA

#### Cicadidae セミ科

##### 荏部治紀

オガサワラゼミ *Meimuna boninensis* (Distant, 1905)

3♂♂, 聳島, 24. IX. 2003, 荏部治紀採集; 1♂, 聳島, 26. IX. 2003, 荏部治紀採集; 2♂♂1♀, 弟島黒浜～中部, 25. X. 2002, 荏部治紀採集; 1♂1♀, 弟島黒浜～中部, 3. X. 2003, 須田真一採集; 2♂♂, 兄島万作浜, 4. X. 2003, 荏部治紀・須田真一採集; 1♂, 父島東平, 15. X. 2002, 荏部治紀採集; 2♂♂1♀, 父島東平, 21. IX. 2003, 荏部治紀採集; 1♀, 父島東平, 30. IX. 2003, 尾園暁採集; 2♂♂1♀, 母島庚申塚, 18. X. 2002, 荏部治紀採集; 1♂, 向島, 19. X. 2002, 荏部治紀採集。

秋季に多い。聳島からの採集記録は初めてとなる。兄・弟では多数が合唱するのを観察できるが、父・母ではグリーンアノールの捕食によって激減している。

### タデキジラミ科 Aphalaridae

#### 松本浩一

オガサワラシロキジラミ *Paurocephala albescens* Inoue et Miyatake

10exs., 母島北港, 16. VI. 2001, 松本浩一採集。

### キジラミ科 Psyllidae

#### 松本浩一

ヒメサツマキジラミ *Cacopsylla (Hepatopsylla) insularis* Inoue et Miyatake

3exs., 兄島万作浜, 24. X. 2002, 松本浩一採集; 81exs., 母島乳房山, 22. VI. 2000, 松本浩一採集; 13exs., 向島, 17. X. 2002, 松本浩一採集。

シマシャリンバイを寄主とし、父母各列島に最も普通。兄島・向島からは初記録となる。

ムニンヤツデキジラミ *Cacopsylla (Hepatopsylla) boninofatsiae* Inoue et Miyatake

5exs., 父島中央山, 15. X. 2002, 松本浩一採集; 9exs., 母島乳房山, 22. VI. 2000, 松本浩一採集; 1ex., 向島, 17. X. 2002, 松本浩一採集; 3exs., 北硫黄島渋沢, 22. VI. 2001, 松本浩一採集。

ムニンヤツデを寄種とする。従来母島のみから知られていたが、今回の調査で父島・向島・北硫黄島からも発見された。

チャマダラキジラミ *Cacopsylla (Hepatopsylla) maculipennis* Inoue et Miyatake

18exs., 母島南崎, 4. VII. 1997, 岸本年郎採集; 1ex., 母島乳房山, 29. IV. 1989, 荏部治紀採集; 10exs., 母島乳房山, 18. VI. 2001, 松本浩一採集; 3exs., 北硫黄島渋沢, 22. VI. 2001, 松本浩一採集。

シロトベラを寄主とする。従来母島のみから知られていたが、今回の調査で火山列島の北硫黄島から発見された。

ギンネムキジラミ *Heteropsylla cubana* Crawford

1ex., 父島東平, 14. X. 2002, 松本浩一採集; 5exs., 母島乳房山, 22. VI. 2000, 松本浩一採集; 8exs., 母島猪熊谷, 18. X. 2002, 松本浩一採集。

1980年代に小笠原群島に侵入した移入種。各地のギンネムに普通。

### ネツタイキジラミ科 Carsidaridae

#### 松本浩一

ヤマアサキジラミ *Mesohomotoma camphorae* Kuwayama

多数, 母島北港, 16. VI. 2001, 松本浩一採集; 11exs., 北硫黄島西村, 21. VI. 2001, 松本浩一採集。

従来、小笠原群島から知られていたが、今回の調査で硫黄群島の北硫黄島から発見された。

### トガリキジラミ科 Triozidae

#### 松本浩一

テリハボクキジラミ *Leptynoptera sulfurea* Crawford, 1919

20exs., 聳島, 14. VI. 2001, 松本浩一採集; 多数, 弟島鹿の浜, 松本浩一採集; 多数, 弟島黒浜, 松本浩一採集; 多数, 兄島万作浜, 松本浩一採集; 3exs., 父島大神山公園, 13. VI. 2001, 松本浩一採集; 2exs., 向島コベペ海岸, 17. X. 2002, 松本浩一採集; 4exs., 北硫黄島西村, 21. VI. 2001, 松本浩一採集。

テリハボクを寄主とし、太平洋地域に広く分布する。聳島・弟島・兄島・向島・北硫黄島からは今回初記録となる。

トガリキジラミ科の一種 Triozidae sp.

30exs., 父島中央山, 15. X. 2002, 松本浩一採集; 52exs., 母島乳房山, 22. VI. 2000, 松本浩一採集; 6exs., 母島桑木山, 21. VI. 2000, 松本浩一採集; 2exs., 母島庚申塚, 16. VI. 2001, 松本浩一採集; 10exs., 北硫黄島渋沢, 22. VI. 2001, 松本浩一採集。

シマホルトを寄主とする未記載種。おそらく新属新種であると思われる。

トガリキジラミ科の一種 Triozidae sp.

11exs., 聳島大山周辺, 27. X. 2002, 松本浩一採集; 6exs., 父島中央山, 15. X. 2002, 松本浩一採集; 29exs., 母島乳房山, 18. VI. 2001, 松本浩一採集。

トキワイヌビワを寄主とする未記載種。南硫黄島から記録された属不明種は本種と思われる。

トガリキジラミ科の一種 Triozidae sp.

1ex., 母島乳房山, 18. VI. 2001, 松本浩一採集; Gall, 向島, 17. X. 2002, 松本浩一採集; Gall, 妹島, 23. VI. 2001, 松本浩一採集; Gall, 姪島, 17. X. 2002, 松本浩一採集。

コヤブニッケイを寄主とする。従来、本土との共通種であるクストガリキジラミとして記録されていたが、最近の詳細な比較によって未記載種であることが判明した。

トガリキジラミ科の一種 *Triozidae* sp.

21exs., 母島庚申塚, 16. VI. 2001, 松本浩一採集.

ムニンイムグスを寄主とする未記載種。

トガリキジラミ科の一種 *Triozidae* sp.

11exs., 父島中央山, 27. VI. 2001, 松本浩一採集.

コブガシを寄主とする未記載種。

トガリキジラミ科の一種 *Triozidae* sp.

4exs., 父島東平, 14. X. 2002, 松本浩一採集.

チチジマクロキを寄主とする未記載種。特異なゴールを形成し、秋季に羽化するという生態的にも非常に興味深い種である。

トガリキジラミ科の一種 *Triozidae* sp.

15exs., 弟島広根山, 25. X. 2002, 松本浩一採集; 1ex., 兄島万作浜一田地, 24. X. 2002, 松本浩一採集.

アデクを寄主とする未記載種。

*Megatrioza swezeyi* Crawford

18exs., 聳島, 22. X. 2002, 松本浩一採集; 1ex., 兄島万作浜一田地, 24. X. 2002, 松本浩一採集.

ヒメフトモモ類を寄主とし、西太平洋・インドネシアに分布する広域分布種。父島から記録があったが、今回兄島・聳島からも記録された。

#### アメンボ科 Gerridae

苜部治紀

オガサワラアメンボ *Limnogonus boninensis* (Matsumura, 1913)

3exs., 弟島黒浜～中部, 21. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島黒浜～中部, 21. X. 2002, 須田真一採集; 3exs., 兄島万作浜, 24. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 兄島万作浜, 3. X. 2002, 須田真一採集; 数頭目撃, 西島, 25. VI. 2001, 苜部治紀; 3exs., 父島常世の滝, 28. X. 2002, 苜部治紀採集.

父島列島のみから記録されている。弟島・西島からは新記録。大小の流れに普通に見られる。

#### アシブトメズムシ科 Gelastocoridae

苜部治紀

アシブトメズムシ *Nerthra macrothorax* Montrouzier, 1855

4exs., 父島宮ノ浜, 22. X. 2002, 苜部治紀・尾園暁採集.

砂浜海岸のモモタマナ落葉下で得られた。

#### カメムシ科 Pentatomidae

苜部治紀

ルリカメムシ *Plautia cyanoviridis* Ruckes, 1963

3exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 5exs., 聳島, 24. X. 2003, 苜部治紀採集; 9exs., 聳島, 26. X. 2003, 苜部治紀採集; 4exs., 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏正敏採集; 3exs., 北硫黄島石野村～ガジュマル, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集.

聳島・北硫黄島から新記録。秋季にはオガサワラビロウなどの枯葉の中に集合しているものを見ることができる。

#### コウチュウ目 COLEOPTERA

Cicindelidae ハンミョウ科

苜部治紀

オガサワラハンミョウ *Cicindela bonina* Nakane et Kurosawa, 1959

多数目撃, 兄島台地, 27. X. 1997, 苜部治紀.

かつては万作浜上部などでも多数見られたが、2003年の調査では確認できなかった。近年分布域を縮小している印象を受ける。筆者の報告以降採集者も多く訪れているようであり、もともと兄島の中でも台地上の植生のほとんどない裸地状の場所に分布が限られる種であることから、採集圧が懸念される。

#### オサムシ科 Carabidae

岸本年郎・苜部治紀

オガサワラモリヒラタゴミムシ *Colpodes laetus* (Erichson, 1834)

1ex, 父島小港, 16. VI. 2003, 須田真一採集; 1ex., 父島巽道路終点, 30. IX. 2003, 尾園暁採集.

太平洋地域に広く分布する種。父島、母島、南硫黄島からの記録がある。

オガサワラアオゴミムシ *Chlaenius ikedai* Kasahara, 1991

1ex., 母島沖村, 4. VII. 1998, 苜部幸世採集 (苜部・苜部, 1998)

母島からのみ知られる種で、民宿の部屋の中で死体の状態で発見された。周辺のトラップ調査を試みたが採集できなかった。原記載以来ほとんど記録のない種であり、オオヒキガエルの捕食圧によって激減したものと考えられる。

#### 参考文献

苜部治紀・苜部幸世, 1998. オガサワラアオゴミムシの採集例. 甲虫ニュース, (123): 7.

#### ゲンゴロウ科 Dytiscidae

苜部治紀

オガサワラセズゲンゴロウ *Copelatus ogasawarensis* Kamiya, 1932

3exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 聳島, 14. VI. 2003, 苜部治紀採集; 3exs., 弟島南部, 3. X. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 4exs., 父島夜明山, 28. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 父島夜明山, 30. IX. 2003, 須田真一採集; 3exs., 母島ハス池, 1. X. 2003, 苜部治紀採集; 4exs., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集.

沢の溜まり部分や、貯水槽、など各所の止水域で広く見られる。聳島列島および属島は新記録と思われる。

ヒメゲンゴロウ *Rhantus suturalis* (Macleay, 1825)

数頭確認, 3. X. 2003, 苜部治紀; 2exs., 父島夜明山, 30. IX. 2003, 苜部治紀・須田真一採集。  
2003年になって、初めて確認された。

## ガムシ科 Hydrophilidae

苜部治紀

キイロヒラタガムシ *Enochrus simulans* (Sharp, 1873)

10exs., 父島夜明山, 28. X. 2002, 苜部治紀・須田真一採集; 9exs., 父島夜明山, 30. IX. 2003, 苜部治紀・須田真一採集。  
ヒメゲンゴロウもそうだが、以前同じ場所で行なった調査で採集されていないので、近年ならかの手段(近年「キンギョモ」として知られる水草のマツモが各所のダムで繁茂しており、これは人為的に導入された可能性が高い。このような水草に随伴してきた可能性もある)で移入された可能性もある。

セマルガムシ *Coelostorr stultum* (Walker, 1858)

1ex., 母島長浜, 17. VI. 1999, 吉田雅澄採集。  
小笠原未記録と考えられる。長浜の溪流のたまり部分で採集された。

## エンマムシ科 Histeridae

岸本年郎

オガサワラチビヒラタエンマムシ *Platylomalus kushii* Ohara, 1994

1ex., 北硫黄島石野村〜コル, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 北硫黄島沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集。  
母島から記載された種。北硫黄島からは初記録。枯れ枝のピーティングや倒木の樹皮下より見いだされる。

## ハネカクシ科 Staphylinidae

岸本年郎

*Aleochara* sp.

1ex., 鴛島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 2exs., 兄島南部, 25. VI. 2001, 苜部治紀採集。  
本属は近似種が多い上に、分類学的な整理が不十分で、現時点では種までの同定は困難である。本属の種の幼虫はハエ類の幼虫を宿主とすることが知られている。

ミロケシデオキノコムシ *Scaphisoma tricolor* Heller, 1917

1ex., 父島中央山東平, 2. X. 2002, 苜部治紀採集; 4exs., 母島桑の木山, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 母島堺ヶ岳〜桑の木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 6exs., 母島桑の木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集。  
小笠原で最も普通のデオキノコムシ、菌類のついた枯木や倒木等で時に多数の個体が見られる。国外ではフィリピンからの記録があるが、本邦からは小笠原のみから知られる。父島からの正式な記録は初めてと思われる。

*Anotylus glaerosus* (Wollaston, 1854)

1ex., 北硫黄島石野村, 21. VI. 2001, 苜部治紀採集。  
世界中の熱帯地域に分布する。これまで本邦では小笠原父島と母島からしか記録がなかった。北硫黄島からは初記録。

ヤマトシリグロハネカクシ *Astenus chloroticus* (Sharp, 1874)

1ex., 父島中央山東平 14. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 中央山東平, 21. IX. 2003, 苜部治紀採集。  
本種は渡辺(1978)のハネカクシ相の報告時には小笠原から発見されていないが、現在は父島、母島で普通に見られ、また属島からは発見されていないので(岸本, 未発表)、近年人為的に持ち込まれた種の可能性が高い。Astenus属の多くは地表のみならず低木上やブッシュ上で活動するものが多く、栽培植物とともに持ち込まれた可能性が考えられる。

## 引用文献

渡辺泰明(1978)小笠原諸島のハネカクシ相. 国立科博専報11: 131-139.

## Lucanidae クワガタムシ科

苜部治紀

オガサワラチビクワガタ *Figulus boninensis* Nakane et Y. Kurosawa, 1953

2exs., 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島北部, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島北部, 3. X. 2003, 須田真一採集; 3exs., 父島巽道路終点付近, 15. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 父島巽道路終点付近, 21. IX. 2003, 苜部治紀採集; 3exs., 母島乳房山, 14. VI. 1999, 苜部治紀採集; 3exs., 母島桑の木山, 23. VI. 2000, 苜部治紀採集; 3exs., 母島長浜橋, 16. VI. 2001, 苜部治紀採集; 4exs., 母島ハス池, 1. X. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 向島, 17. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 妹島, 23. VI. 2001, 苜部治紀採集。

アカギやシマシャリンバイ、モモタナなどさまざまな樹種を加害しており、個体数も多い。今回の調査で属島にも広く分布することが確認できた。鴛島列島からは媒島からの1例の記録しかなく、今回の調査期間中も鴛島では繰り返し採集を試みたが、ヤギの食害による森林崩壊のために林床の乾燥化が顕著であり、よさそうな倒木があっても材の乾燥が激しく、確認することはできなかった。媒島では1日の調査しかできなかったが、屏風山のシマシャリンバイ倒木で2頭を採集することができ、生存していることが確認できた。媒島も森林崩壊は顕著だが、この屏風山の一角にややまとまった林が残っており、この部分だけは湿度が高い沢筋があり、そこで確認された。

オガサワラネプトクワガタ *Aegus ogasawarensis* Okajima et Kobayashi, 1975

3幼虫., 母島玉川ダム, 17. VI. 1999, 苜部治紀採集; 1♂蛹, 母島桑の木山, 16. VI. 2001, 苜部治紀採集。  
リュウキュウマツやシマホルトノキなどの倒木下で見られたが、少ない。

オガサワラネプトクワガタ父島亜種 *Aegus ogasawaraensis chichijimaensis* Hosoguchi, 2000

12♂16♀(幼虫採集羽化), 父島夜明山, 27-29. X. 2002, 苜部治紀採集。  
ヘゴの倒木下などで採集したが、産地は局所的であった。

## Scarabaeidae コガネムシ科

## 苜部治紀

ナンヨウニセツツマグソコガネ *Ataenius pacificus* (Sharp, 1879)

3exs., 父島宮の浜, 20. X. 2002, 苜部治紀採集.

砂浜海岸のモモタマナ落葉下で得た。

セマダラコガネ *Blitopertha orientalis* (Waterhouse, 1875)

6exs., 父島夜明山(幼虫採集, 羽化), 29. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 父島大神山, 8. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 父島巽湾, 12. VI. 2003, 加藤由佳採集.

移入種と考えられるもので, 個体数は多くないが, 父島各所で確認された。なお, 幼虫はヘゴの倒木下から得られた。

ヨツバコガネ *Ohkubous ferrieri* (Nonfried, 1895)

1ex., 母島堺ヶ岳～桑の木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集.

シロテンハナムグリ *Protaetia orientalis submarumorea* (Burmeister, 1842)

2exs., 弟島, 21. VI. 1998, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島, 21. VI. 1999, 苜部治紀採集; 5exs., 兄島うぐいす浜～西部, 27. VI. 1998, 苜部治紀・高桑正敏採集; 2exs., 兄島, 19. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜～台地, 15. VI. 2001, 苜部治紀採集; 5exs., 父島大神山, 8. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 1ex., 父島小港, 10. VI. 2003, 須田真一採集; 1ex., 父島小港, 1. X. 2003, 苜部治紀採集.

移入種と考えられるもので, すでに弟島まで分布を拡散し, ムニンヒメツバキの花などに多数が集まるのが見られる。なお, 幼虫は父島では人家の庭先の落葉下などから確認されている。

## Buprestidae タマムシ科

## 苜部治紀

オガサワラナガタマムシ *Agrilus boninensis* Y. Kurosawa, 1963

1ex., 兄島, 27. VI. 1998, 苜部治紀採集.

スィーピングで得られた。

ウバタマムシ *Chalcophora japonica japonica* (Gory, 1840)

1ex., 母島, 2-3. VII. 1998, 苜部治紀採集; 1ex., 母島乳房山～沖村, 24. VI. 2001, 苜部治紀採集.

リュウキュウマツに随伴して移入した種と考えられている。

サツマウバタマムシ *Chalcophora yunnana satzuma* Lewis, 1896

1ex., 兄島, 27. VI. 1998, 高桑正敏採集; 1ex., 父島中央山, 14. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 父島中央山, 28. X. 2002, 苜部治紀採集.

前種同様リュウキュウマツに随伴して移入した種と考えられている。

オガサワラムツボシタマムシ *Chrysobothris boninensis* Y. Kurosawa, 1980

1ex(材中死体), 聳島, 14. VI. 2001, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島, 29. VI. 1998, 苜部治紀採集; 6exs., 弟島, 20. VI. 1999, 苜部治紀・高桑正敏採集; 4exs., 弟島, 21. VI. 1999, 苜部治紀採集; 3exs., 弟島, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島台地, 28. VI. 1998, 高桑正敏採集.

かつては伐採木によく集まっていたらしいが, 近年は目撃することも難しい。聳・兄・弟は新記録と思われる。聳島では材中から死体を割り出しただけで, 成虫の確認はできなかった。弟島では比較的良好に見られた時期があったが, この時は台風による枯死木が目立った時期であった。父・母両島からの近年の記録はなく, アノールの影響を強く受けたものと思われる。

オガサワラタマムシ *Chrysochoroa holstii* Waterhouse, 1890

2exs., 父島小港, 11. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 父島小港, 16. VI. 2003, 須田真一採集; 3exs., 母島大沢, 14. VI. 2003, 苜部治紀採集.

成虫はムニンエノキの葉に集まり, 幼虫も同樹を加害する。アノールに捕食されることはなく, 固有昆虫が壊滅状態の父・母両島でも現在も見ることができ, 近年母島では, ムニンエノキの大木が枯死する例が多く, 今後が心配される。なお, 本種は体が大きくムニンエノキに依存するためか, 小属島での記録はほとんどない。

ツヤヒメマルタマムシ *Kurosawaia yanoi* (Y. Kurosawa, 1963)

7exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 3exs., 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 聳島, 24. IX. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 聳島, 27. VI. 2001, 苜部治紀採集; 9exs., 聳島, 14. VI. 2003, 苜部治紀採集; 8exs., 聳島, 27. VI. 2000, 苜部治紀・松本浩一採集; 1ex., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 6exs., 弟島, 3. X. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 兄島万作浜～台地, 25. VI. 2001, 苜部治紀・高桑正敏採集; 16exs., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集; 8exs., 姪島, 13. VI. 2003, 苜部治紀採集.

幼虫はシマシャリンバイを食し, 成虫はヒメフトモモなどの新芽に集まる。そのためこの両樹種が存在しないと生息できない。個体数は多い種であり, 分布していればむしろ確認は容易であるが, 父・母両島からの近年の記録はなく, 本種もアノールの捕食圧の影響を強く受けたものと思われる。

ツマベニタマムシ *Tamamushia virida* Miwa et Chujo, 1935

1ex., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 6exs., 弟島, 3. X. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 兄島万作浜～台地, 25. VI. 2001, 苜部治紀・高桑正敏採集; 1ex., 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 向島, 19. X. 2002, 苜部治紀採集(シマシャリンバイ材採取羽化); 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集.

弟島・姉島・向島新記録。前種同様に幼虫はシマシャリンバイを食し, 成虫はヒメフトモモなどの新芽に集まる。そのためこの両樹種が存在しないと生息できない。姉島・向島のような小属島でも生息を確認したが, 父・母両島からの近年の記録はなく, 本種もアノールの影響を強く受けたものと思われる。なお, 聳島産(新記録)の個体群は色彩などに顕著な特徴を持つので, 本報告書中で新亜種として記載した。

## コメツキムシ科 Elateridae

## 鈴木 亙

オオフタモンウバタマコメツキ *Cryptalaus larvatus larvatus* (Candeze, 1874)

1♂, 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苜部治紀採集; 1♂, 向島, 19. X. 2002, 苜部治紀採集.

分布: 琉球列島(石垣島, 西表島, 与那国島), 小笠原諸島(父島, 母島, 向島); 台湾, 蘭嶼島; 東南アジア.

日本から東南アジアにかけて広く分布する種である。移入種と考えられており, 向島からの記録はこれが最初となる。

オガサワラクシヒゲコメツキ *Tetrigus kusuii* Ohira, 1974

1♀, 弟島鹿の浜～広根山, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集.

分布: 小笠原諸島(父島, 母島?, 弟島)

弟島から記録されるのはこれが最初である。母島からの記録もあるが, 母島のものは別種として区別されており, 再検討が必要である。

オガサワラサビコムツキ *Lacon (Alaotypus) boninensis* Ohira, 1970

1ex., 弟島, 21. VI. 1998, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島北部, 26. VI. 2000, 苜部治紀; 1ex., 弟島鹿ノ浜～広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島滝之浦, 19. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 3exs., 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集。

分布: 小笠原諸島(兄島, 弟島, 父島, 母島, 妹島, 向島)。

小笠原諸島の固有種である。これまでは父島, 母島, 弟島からしか記録がなかった。

オガサワラヒラアシコムツキ *Propsephus langfordi* Van Zwaluwenburg, 1957

2exs., 弟島北部, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 弟島鹿ノ浜～広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 父島中央山～東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 父島巽(マレーゼトラップ), 27-29. VI. 2003, 松本慶一採集; 1ex., 母島長浜橋, 16. VI. 2001, 苜部治紀採集; 4exs., 母島猪熊～庚申塚, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 4exs., 母島桑ノ木山, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 5exs., 母島堺ヶ岳～桑ノ木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島乳房山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集; 4exs., 母島乳房山～沖村, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集; 4exs., 母島乳房山～沖村, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島大沢橋, 14. VI. 2003, 須田真一採集。

分布: 小笠原諸島(聳島, 弟島, 父島, 母島)。

小笠原諸島固有種。弟島からの記録はこれが最初である。

ツヤチャイロコムツキ *Hatermelater bifoveolatus* (Miwa, 1927)

1♀, 弟島鹿ノ浜～広根山, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1♀, 弟島北部, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島北部, 26. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島うぐいす浜から西半島, 27. VI. 1998, 苜部治紀採集; 7exs., 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 父島中央山～東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集。

分布: 小笠原諸島(弟島, 兄島, 西島, 父島, 母島)。

小笠原諸島固有種。弟島, 兄島, 西島での生息が確認されたのはこれが最初である。

オガサワラホソキコムツキ *Procrærus kusuii* & Ôhira, 1973

1ex., 弟島北部, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島鹿ノ浜～広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 4exs., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 4exs., 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 母島堺ヶ岳～桑ノ木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島猪熊谷～長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島乳房山～沖村, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島桑の木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2exs., 母島乳房山～沖村, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集。

分布: 小笠原諸島(弟島, 西島, 父島, 母島)。

小笠原諸島固有種。西島および弟島で生息が確認されたのはこれが最初である。

オガサワラホソクシコムツキ *Priopus boninsis* (Van Zwaluwenburg, 1957)

1ex., 父島巽(マレーゼトラップ), 27-29. VI. 2003, 松本慶一採集; 1ex., 母島乳房山～沖村, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島猪熊谷～長浜, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島大沢橋, 14. VI. 2003, 須田真一採集; 1ex., 北硫黄島石野村, 20. VI. 2001, 苜部治紀採集。

分布: 小笠原諸島(聳島, 父島, 母島, 北硫黄島)。

小笠原諸島固有種。火山列島北硫黄島からの記録はこれが最初である。

## コムツキダマシ科 Eucnemidae

鈴木 亘

ハチジョウチャイロコムツキダマシ *Fornax hachijonis* Hisamatsu, 1963

4exs., 父島中央山～東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集; 3exs., 母島堺ヶ岳～桑ノ木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2exs., 母島乳房山～沖村, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集。

分布: 伊豆諸島(八丈島), 小笠原諸島(父島, 母島); 琉球。

父島からの記録はデータを伴ったものとしては、これが最初である。

## カツオブシムシ科 Dermestidae

岸本年郎

トビカツオブシムシ *Dermestes ater* De Geer, 1774

1ex., 父島亜熱帯農業センター, 2. X. 2002, 稲葉慎採集。

オガサワラオオコウモリの死体から得られた。これまで南硫黄島からの記録はあったが、小笠原諸島からは初記録と思われる。

## ヒゲナガハナノミ科 Ptilodactylidae

岸本年郎

*Ptilodactyla* sp.

1ex., 弟島, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜～台地, 15. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 5exs., 父島中央山～東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集; 8exs., 父島巽道路終点, 30. IX. 2003, 尾園暁採集; 2exs., 母島乳房山～沖村, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苜部治紀採集。

これまで小笠原からヒゲナガハナノミ科の正式な記録は無かった。ピーティング等で得られるが、土中で蛹化、羽化するので、湿潤なリターから成虫が得られることもある。

## カッコウムシ科 Cleridae

岸本年郎・苜部治紀

ムニンヒメカッコウムシ *Tilloidea munin* Nakane, 1977

2exs., 弟島, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島, 29. VI. 1998, 高桑正敏・苜部治紀採集; 1ex., 弟島, 20. VI. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島黒浜～ノ谷, 16. VI. 2003, 苜部治紀採集; 8exs., 弟島, 8. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集。

小笠原固有種。これまで、父島及び兄島から記録されていた。弟島、向島、姪島からの初記録。シマシヤリンバイヤコヤブニッケイの倒木や立ち枯れに飛来する個体を見ることが多い。

## ケシキスイ科 Nitidulidae

岸本年郎

カタベニデオキスイ *Urophorus humeralis* (Fabricius, 1787)

1ex., 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集。  
汎世界分布種。

ニセヘリグロデオキスイ *Carpophilus cingulatooides* Nakane, 1959

1ex., 聳島, 9. VI. 2003, 苧部治紀採集。  
小笠原諸島初記録。伊豆諸島、琉球と台湾に分布。

## ヒラタムシ科 Cucujidae

岸本年郎

*Nipponophloeus* sp.

1ex., 北硫黄島石野村～ガジュマル, 21. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 北硫黄島, コル, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集。

父島と母島からはツヤケシチビヒラタムシ *N. boninensis* Nakane, 1991が知られているが、北硫黄島から本属は未記録。種名の決定は今後の研究を待ちたい。

## ホソヒラタムシ科 Silvanidae

岸本年郎

モンセマルホソヒラタムシ *Cryptomorpha desjardinsi* (Guerin-Meneville, 1844)

1ex., 聳島, 14. VI. 2001, 苧部治紀採集; 2exs., 聳島, 22. X. 2002, 苧部治紀採集; 1ex., 妹島, 25. IX. 2003, 苧部治紀採集; 2exs., 弟島, 21. VI. 1999, 苧部治紀採集; 1ex., 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 父島中央山, 28. X. 2002, 苧部治紀採集; 1ex., 父島小港, 11. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 父島中央山～東平, 21. IX. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 父島中央山～東平, 27. IX. 2001, 高桑正敏採集; 6exs., 母島猪熊～庚申塚, 18. VI. 2001, 苧部治紀採集; 4exs., 母島猪熊谷～長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 1ex., 妹島, 23. VI. 2001, 苧部治紀採集; 3exs., 北硫黄島石野村, 20. VI. 2001, 苧部治紀採集; 2exs., 北硫黄島石野村上, 20-21. VI. 2003, 渡辺謙太採集; 4exs., 北硫黄島石野村～ガジュマル, 21. VI. 2003, 苧部治紀採集; 14exs., 北硫黄島沢～海岸, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集。

世界中の熱帯から温帯に広く分布する種。小笠原では藪や枯れ木のピーティングでごく普通に見られる。

チビセマルホソヒラタムシ *Mananus concinnulus* (Walker, 1858)

1ex., 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集  
汎世界分布種。

## テントウムシ科 Coccinellidae

岸本年郎

キイロヒメテントウ *Scymnus syoitii* Sasaji, 1971

1ex., 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集。  
本州、九州、小笠原に分布する。小笠原以外では稀な種。

ツマアカオオヒメテントウ *Cryptolaemus montrouzieri* Mulsant, 1853

4exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2ex., 聳島, 16. VI. 2003, 苧部治紀採集; 4exs., 聳島, 24. IX. 2003, 苧部治紀採集; 3exs., 兄島南部, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 兄島万作浜, 25. VI. 2001, 苧部治紀採集。

オーストラリア原産で世界各地にコナカイガラムシの天敵として移入定着している。小笠原への進入経路は不明。本邦では小笠原にのみ生息している。

ニジュウヤホシテントウ *Epilachna vigintioctopunctata* (Fabricius, 1775)

1ex., 聳島, 14. VI. 2001, 苧部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜～台地, 4. X. 2003, 苧部治紀採集; 2ex., 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 父島大村, 28. VI. 2001, 苧部治紀採集; 1ex., 父島大村, 9-17. VI. 2003, 苧部治紀採集。

1990年代前半までの記録は知られておらず、近年侵入した種である可能性が高い。

## ホソカタムシ科 Colydiidae

岸本年郎

オガサワラスジホソカタムシ *Ascetoderes popei* Nakane, 1978

1ex., 聳島, 9. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集。  
小笠原固有種。聳島、妹島からは初記録。

## ハナノミ科 Mordellidae

高桑正敏

クイロヒメハナノミ *Ermischiella castanea* (Boheman, 1858)

聳島: 1頭, 9. VI. 2003, 苧部治紀採集。  
弟島: 3頭, 北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集。  
西島: 1頭, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集。  
父島: 50頭, 中央山～東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2頭, 小港, 11. VI. 2003, 苧部治紀採集。  
母島: 2頭, 堺ヶ岳, 25. VI. 1996, 北島採集; 6頭, 桑ノ木山～堺ヶ岳, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集採集; 2頭, 猪熊谷～長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1頭, 南崎, 26. VI. 1996, 北島採集。  
姉島: 3頭, 15. VI. 2003, 苧部治紀採集。

チチジマヒメハナノミ *E. chichijimana* Nomura, 1975

父島: 1頭, 中央山～東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集

ハハジマヒメハナノミ *E. hahajimana* Nomura, 1975

母島: 3頭, 玉川ダム～乳房山, 24. VI. 1996, 北島採集; 1頭, 堺ヶ岳, 25. VI. 1996, 北島採集。

ズグロヒメハナノミ *E. nigriceps* Nomura, 1975

西島:1頭, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集.

ボンヒメハナノミ *Falsomordellistena formosana boninensis* Nomura, 1975

母島:1頭, 桑ノ木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集.

ニセチャイロヒメハナノミ *F. rosseoloides* Nomura, 1975

西島:1頭, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1頭, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集.

ニセサケオヒメハナノミ *Glipostenoda psedexcisa* Nomura, 1975

弟島:9頭, 北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 16頭, 北部, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集.

西島:2頭, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2頭, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集.

父島:150頭, 中央山~東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集.

母島:2頭, 桑ノ木山~堺ヶ岳, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2頭, 沖村~乳房山, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 3頭, 南崎, 26. VI. 1996, 北島採集.

妹島:1頭, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集.

キムネキボシハナノミ *Hoshihananomia ochrothorax* Nomura, 1975

聳島:2頭, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集.

向島:1頭, 10. VI. 2001, 大村信一採集.

聳島ではシマシャリンバイの立ち枯れに産卵に来たものと、ハマゴウの花のスイーピングで採集された。

オガサワラキボシハナノミ *H. trichopalpis* Nomura, 1975

弟島:1頭, 北部, 26. VI. 2001, 苜部治紀採集; 4頭, 北部, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集.

兄島:1♀, 北二子山東の沢, 28. VI. 1998, 高桑正敏採集.

弟島では、コヤブニッケイの立ち枯れに産卵に訪れていた。本属のものは一般に樹木の花に好んで集まる習性があり、花を調べることで生息の有無が比較的容易にわかる。それにもかかわらず父島と母島からまったく発見できなかったことから、両島での生息はかなり悲観的にならざるを得ない。同様に、両島でしか発見されていないオビハナノミ属の既知3種も確認できなかったことから、これらも絶滅が危惧される状態にある。

ヨツモンハナノミ *Variimorda ihai boninensis* Nomura, 1975

母島:1頭, 長浜橋, 16. VI. 2001, 苜部治紀採集; 3頭, 桑ノ木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集.

キンオビハナノミ属の1種 *Variimorda* sp.

母島:1頭, 桑ノ木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集.

オガサワラキンオビハナノミ *Variimorda inomatai* Takakuwa に斑紋が酷似するが、より小型、付属肢の色彩を違えるほか、雄交尾器の形状をまったく違える。おそらくは未記載種であろう。

#### カミキリモドキ科 Oedemeridae

岸本年郎

オガサワラハイロカミキリモドキ *Eobia cinereipennis ogasawarensis* (Matsumura, 1915)

1ex., 聳島, 27. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暁採集; 3exs., 父島巽, 15. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 父島中央山~東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 父島巽道路終点, 30. IX. 2003, 尾園暁採集; 1ex., 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 母島乳房山, 17. VI. 1999, 苜部治紀採集; 1ex., 桑ノ木山, 1. X. 2003, 須田真一採集; 1ex., 母島静沢, 13. VI. 2003, 須田真一採集; 28exs., 北硫黄島石野村~ガジュマル, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 北硫黄島石野村上, 21-23. VI. 2003, 渡辺謙太採集(マレーゼ); 4exs., 北硫黄島沢~海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

小笠原固有亜種。聳島、西島、北硫黄島からは初記録。

マツムラカミキリモドキ *Eobia matsumurai* Kono, 1937

2exs., 北硫黄島石野村, 21. VI. 2001, 苜部治紀採集.

小笠原固有種。北硫黄島からは初記録。

#### アリモドキ科 Anthicidae

岸本年郎

ミナミイオウモンアリモドキ *Sapintus minamiwo* Bonadonna et Sakai, 1985

6exs., 北硫黄島石野村, 21. VI. 2001, 苜部治紀採集.

南硫黄島からのみ知られていた固有種。北硫黄島からは初記録。

#### ゴミムシダマシ科 Tenebrionidae

岸本年郎

オガサワラスナゴミムシダマシ *Gonocephalum pottsi* Kulzer, 1957

14exs., 父島宮ノ浜, 20. X. 2002, 苜部治紀採集; 14exs., 父島宮ノ浜, 22. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暁.

海浜に生息する。ミクロネシアに分布し、本邦からは小笠原からのみ知られている。

アオツヤキノコゴミムシダマシ *Platydema maruseuli* Lewis, 1894

5exs., 母島猪熊谷~長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集;

アジアの熱帯域に広く分布する。母島からは初記録。

オガサワラキノコゴミムシダマシ *Platydema kulzerianum* Nakane, 1977

3exs., 母島桑ノ木山, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 7exs., 母島桑ノ木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集.

小笠原固有種。母島からのみ知られている。

スジカブトゴミムシダマシ *Bradymerus kondoi* Kulzer, 1957

1ex., 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 3exs., 弟島黒浜~一ノ谷, 16. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島鹿ノ浜~広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜~台地, 4. X. 2003, 苜部治紀採集; 2ex., 母島乳房山, 17. VI. 1999, 苜部治紀採集; 3exs., 母島桑ノ木山, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 姉島, 23. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集.

小笠原固有種。聳島、弟島、兄島、姉島からは初記録。

カラカネヒゲトゴミムシダマシ *Schizomma kondoi* Kulzer, 1957

1ex., 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 母島猪熊~庚申塚, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 11exs., 母島猪熊谷~長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 7exs., 母島乳房山~沖村, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 5exs., 母島桑ノ木山, 1. X. 2003, 苜部治紀・

須田真一採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集。

小笠原固有種。聳島、向島からは初記録。

オガサワラチビキマワリモドキ *Tetragonomenes boninensis* (Nakane, 1977)

1ex., 聳島, 14. VI. 2001, 苜部治紀採集; 4exs., 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 11exs., 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀・尾園暎採集; 1ex., 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 弟島, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 父島巽, 15. X. 2002, 苜部治紀採集; 2exs., 父島東平, 21. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 母島桑ノ木山, 1. X. 2003, 苜部治紀採集。

小笠原固有種。聳島、媒島、弟島からは初記録。

#### カミキリムシ科 Cerambycidae

高桑正敏・苜部治紀

\*島ごとの記録の有無は、楨原(印刷中)によった。

オガサワラウスバカミキリ *Megopis sinica savoryi* Kusui, 1974

母島: 幼虫多数, 桑ノ木山, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 幼虫多数, 猪熊谷〜庚申塚, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集。

幼虫はアカギの倒木でよく見られる。

オガサワラヒラタカミキリ *Eurypoda boninensis* Hayashi et Kusama, 1974

弟島: 4頭, 黒浜〜ノ谷, 29. VI. 1998, 高桑正敏・苜部治紀採集; 5頭, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集; 6頭, 21. VI. 1999, 苜部治紀採集; 4頭, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 4頭, 鹿ノ浜, 24. VI. 2002, 苜部治紀採集; 1頭, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集; 3頭, 黒浜〜ノ谷, 16. VI. 2003, 苜部治紀採集。

父島: 2頭, 巽港, 30. VI. 1998, 苜部治紀採集。

弟島新記録。このほか聳島でも本種のもと考えられる脱出口を見ている。とくにシマイスノキの立ち枯れ樹皮下から得られることが多いが、弟島ではモクマオウを加害していることを確認した。

オガサワラコバネカミキリ *Psephactus scabripennis scabripennis* Kusama, 1973

母島: 1頭, 桑ノ木山, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集。

上記は立ち枯れた木の樹皮下に潜んでいたもの。

ツシمامナクボカミキリ *Cephalallus unicolor* (Gahan, 1906)

父島: 1頭, 大神山, 8. VI. 2003, 苜部治紀採集。

マツ類を奇主植物とする移入種。街灯の下に死体でころがっていたもの。

クロモンヒメカミキリ *Ceresium signaticolle* Matsumura et Matsushita, 1932

聳島: 1頭, 24. IX. 2003, 苜部治紀採集。

弟島: 1頭, 黒浜〜ノ谷, 29. VI. 1998, 高桑正敏・苜部治紀採集; 3頭, 19. VI. 1999, 苜部治紀; 5頭, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集; 6頭, 21. VI. 1999, 苜部治紀採集; 1頭, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 3頭, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1頭, 鹿ノ浜〜広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集。

父島: 2頭, 中央山〜東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集。

母島: 5頭, 乳房山, 3. VII. 1998, 苜部治紀採集; 1頭, 桑ノ木山〜堺ヶ岳, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集。

姪島: 1頭, 13. VI. 2003, 苜部治紀採集。

聳島列島と姪島から新記録。

チャイロヒメカミキリ *Ceresium simile simile* Gahan, 1890

弟島: 5頭, 21. VI. 1999, 苜部治紀採集; 3頭, 北部, 19. VI. 1999, 苜部治紀採集; 7頭, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集; 9頭, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 6頭, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集; 5頭, 北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏・苜部治紀採集。

父島: 1頭, 中央山〜東平, 27. VI. 2001, 高桑正敏採集。

母島: 2頭, 沖村〜乳房山, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集。

弟島新記録。本属のものはかつて個体数が多かったが、父島と母島においては前種とともに衰退がとくに著しい。

フトガタヒメカミキリ *Ceresium unicolor unicolor* (Fabricius)

父島: 1頭, 中山峠, 21. VIII. 1997, 薄井徹採集; 1頭, 西町, 15. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1頭, 大村, 9-17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 大神山, 8. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 都立大施設, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集。

西島: 1頭, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集。

母島: 2頭, 中ノ平, 23. VIII. 1997, 薄井徹採集; 1頭, 玉川ダム, 23. VIII. 1997, 薄井徹採集; 3頭, 乳房山, 3. VII. 1998, 苜部治紀採集; 1頭, 沖村〜乳房山, 14. VI. 1999, 苜部治紀採集; 3頭, 沖村〜乳房山, 18. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2頭, 猪熊谷〜庚申塚, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集。

北硫黄島: 1頭, 石野村, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集。

西島、北硫黄島からは新記録。現在でも父母両島で灯火に飛来するものや枯葉に潜むものを見ることができる。

マルクビヒメカミキリ *Curtomerus flavus* (Fabricius, 1775)

聳島: 1頭, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 1頭, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 26. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集。

弟島: 1頭, 19. VI. 1999, 苜部治紀採集; 2頭, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集。

父島: 1頭, 常世の滝〜西海岸, 26. X. 1997, 苜部治紀採集; 2頭, 中央山, 28. X. 2002, 苜部治紀採集; 1頭, 巽道路, 29. VI. 2003, 松本慶一採集; 1頭, 巽道路終点, 30. IX. 2003, 尾園暎採集。

母島: 3頭, 猪熊谷〜西浦, 25. VIII. 1997, 薄井徹採集; 3頭, 桑ノ木山, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 2頭, 沖村〜乳房山, 24. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1頭, 猪熊谷〜長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1頭, 静沢, 14. VI. 2003, 須田真一採集; 9頭, 桑ノ木山, 1. X. 2003, 苜部治紀採集。

聳島列島、弟島新記録。Makihara(1997)では、移入種と考えている。本種はかつてきわめて個体数が多かったが、父島と母島においては衰退が著しい。

オガサワラチャイロカミキリ *Comusia testacea* (Gressitt, 1937)

弟島: 1頭, 19. VI. 1999, 苜部治紀採集; 2頭, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集; 2頭, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集。

弟島新記録。今回の調査では弟島でピーティングによって得られたのみであった。

オガサワラモモトコバネカミキリ *Merionoeda (Ocytacea 10) tosawai* Kobayashi, 1932

聳島: 4頭, 27. VI. 2000, 苜部治紀採集; 33頭, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 22. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2頭, 24. IX. 2003, 苜部治紀・須田真一採集。

弟島: 5頭, 黒浜〜ノ谷, 29. VI. 1998, 高桑正敏・苜部治紀採集; 1頭, 20. VI. 1999, 苜部治紀採集; 1頭, 北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2頭, 鹿ノ浜〜広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2頭, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集。

兄島: 1頭, 万作浜〜台地, 15. VI. 2001, 苜部治紀採集; 2頭, 万作浜, 25. VI. 2001, 苜部治紀採集。

母島：1頭，乳房山，17. VI. 1999，苧部治紀採集。

向島：3頭，24. VI. 2000，苧部治紀採集；2頭，12. VI. 2003，苧部治紀採集。

姪島：2頭，13. VI. 2003，苧部治紀採集。

聳島列島及び、向島、姪島新記録。現在でも個体数の多い種であり、コヤブニッケイの立ち枯れやモモタマナなどの花でよく見かけるが、父・母両島では壊滅状態で、母島の1例以外まったく確認できなかった。アノールの捕食によるものと思われる。

オガサワトラカミキリ *Chlorophorus boninensis* Kano, 1933

聳島：2頭，27. VI. 2000，苧部治紀採集；1頭，22. VI. 2003，苧部治紀採集；2頭，24. IX. 2003，苧部治紀採集。

兄島：1頭，南部，25. VI. 2001，苧部治紀採集；1頭，万作浜～台地，4. X. 2003，苧部治紀採集。

西島：2頭，25. VI. 2003，苧部治紀採集。

南島：1頭，22. V. 2002，堀越和夫採集。

母島：1頭，静沢，14. VI. 2003，須田真一。

向島：2頭，24. VI. 2000，苧部治紀採集；1頭，10. VI. 2001，大村信一採集；2頭，12. VI. 2003，苧部治紀採集。

姪島：2頭，13. VI. 2003，苧部治紀採集。

西島、向島、姪島新記録。小笠原群島内での変異が著しく、また次2種との区別はしばしばかなり困難である。次種とともに最近では、父島と母島における確認例はほとんどない。モモタマナやヒメフトモモなどの花に飛来する個体を見ることが多い。これまで西島などの小属島からの記録はなかったが、樹種も貧弱のこれら属島にも分布することが確認された。

オガサワライキイトラカミキリ *Chlorophorus kobayashii* Komiyama, 1976

弟島：1頭，黒浜～ノ谷，29. VI. 1998，高桑正敏・苧部治紀採集；3頭，北部，19. VI. 1999，苧部治紀採集；13頭，20. VI. 1999，苧部治紀採集；3頭，黒浜～ノ谷，16. VI. 2003，苧部治紀採集；1頭，17. VI. 2003，鹿ノ浜～広根，苧部治紀採集。

兄島：3頭，万作浜～台地，15. VI. 2001，苧部治紀採集；4頭，万作浜，25. VI. 2001，苧部治紀採集；5頭，万作浜～台地，4. X. 2003，苧部治紀採集。

向島：1頭，12. VI. 2003，苧部治紀採集。

姪島：2頭，13. VI. 2003，苧部治紀採集。

兄島、向島、姪島新記録。本種もまた小笠原群島内での変異が見られる。かつて多産した父・母両島では確認できなかった。弟島や兄島では各種立ち枯れに集まる個体をしばしば見かけた。

ムコジマトラカミキリ *Chlorophorus kusamai* M. Sato, 1999

聳島：5頭，14. VI. 2001，苧部治紀採集；10頭，27. VI. 2001，苧部治紀採集；7頭，22. VI. 2002，苧部治紀採集。

聳島固有種。モモタマナの花に集まる個体が多い。

ミナミオウトラカミキリ北硫黄島亜種 *Chlorophorus minamiwo kitaiwo* Niisato et Karube, 2002

北硫黄島：1頭，石野村，21. VI. 2003，苧部治紀採集；2頭，石野村上，21-23. VI. 2003，苧部治紀採集；5頭，山頂部，22. VI. 2003，苧部治紀採集。

本調査で発見された新亜種。

オガサワライカリモントラカミキリ *Xylotrechus ogasawarensis* Matsushita, 1931

聳島：2頭（材採取），26. VI. 2003，苧部治紀採集。

弟島：3頭，黒浜～ノ谷，29. VI. 1998，高桑正敏・苧部治紀採集；1頭，17. VI. 2003，鹿ノ浜～広根，苧部治紀採集；1頭，20. VI. 2003，苧部治紀採集。

兄島：1頭，万作浜～台地，15. VI. 2001，苧部治紀採集。

聳島列島新記録。父島と母島においては衰退が著しく、本調査期間中にはまったく確認できなかった。グリーンアノールの分布していない島では、最近でも一般に個体数が多い。

スジダカサビカミキリ *Pterolophia (Pterolophia) bigibbera* (Newman, 1842)

聳島：1頭，22. X. 2002，苧部治紀採集。

兄島：1頭，万作浜～台地，4. X. 2003，苧部治紀採集。

聳島列島新記録。父島大村周辺から広まった様相があることから、本種もまた移入種ではないかとの考え方もある。

ケハラゴマフカミキリ *Coptops hirtiventris* Gressitt, 1937

父島：2頭，中央山～東平，27. VI. 2001，高桑正敏採集。

弟島では、とくに北部一帯で本種の脱出孔と思われる立ち枯れた木を見るが、採集には至っていない。

オガサワラゴマフカミキリ *Mutatocoptops rufa* (Breuning, 1935)

聳島：1頭，22. X. 2002，苧部治紀採集；1頭，9. VI. 2003，苧部治紀採集。

弟島：3頭，21. VI. 1999，苧部治紀採集；3頭，19. VI. 1999，苧部治紀採集；4頭，20. VI. 1999，苧部治紀採集；3頭，21. VI. 1999，苧部治紀採集；3頭，20. VI. 2000，苧部治紀採集。

兄島：1頭，万作浜，25. VI. 2001，苧部治紀採集。

父島：1頭，中央山～東平，27. VI. 2001，高桑正敏採集。

西島：16頭，25. VI. 2003，苧部治紀採集。

母島：7頭，3. VII. 1998，苧部治紀採集；1頭，沖村～乳房山，24. VI. 2001，高桑正敏採集。

向島：1頭，24. VI. 2000，苧部治紀採集；1頭，19. X. 2002，苧部治紀採集。

妹島：3頭，23. VI. 2001，高桑正敏・苧部治紀採集。

姪島：1頭，VI. 2000（コヤブニッケイ材採取，羽化），苧部治紀採集。

聳島列島、弟島、西島、向島、妹島、姪島新記録。オガサワラビロウの枯れ葉のピーティングで容易に確認できる。本種もかつて個体数が多かったが、父島と母島においては最近の衰退が著しく、とくに父島ではきわめて稀な状態となっているようである。属島からの記録は少なかったが、広く分布することが確認できた。

オガサワラビロウドカミキリ *Acalolepta boninensis* Hayashi, 1971

母島：1頭，桑ノ木山～堺ヶ岳，20-21. VI. 2001，高桑正敏採集。

妹島：2頭，23. VI. 2001，高桑正敏・苧部治紀。

属島からの記録は初めてと思われる。

オガサワラカミキリ *Boninella degenerata* Gressitt, 1956

父島：2頭，小港，11. VI. 2003，苧部治紀採集。

西島：1頭，25. VI. 2003，苧部治紀採集。

母島：4頭，桑ノ木山～堺ヶ岳，20-21. VI. 2001，高桑正敏採集；1頭，猪熊谷～長浜，21. VI. 2001，高桑正敏採集；1頭，堺ヶ岳，1. X. 2003，苧部治紀採集。

向島:2頭, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集.

姉島:2頭, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集.

西島, 姉島新記録.

アラゲオガサワラカミキリ *Boninella hirsuta* (N. Ohbayashi, 1976)

媒島:1頭, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集.

ヒメオガサワラカミキリ *Boninella igai* N. Ohbayashi, 1976

向島:2頭, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集.

向島新記録.

サトウオガサワラカミキリ *Boninella satoi* (N. Ohbayashi, 1976)

聳島:2頭, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集.

媒島:9頭, 25. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暁採集.

聳島列島新記録。ウラジロエノキのピーティングで得られた。

フタツメケシカミキリ *Phloeopsis (Miaenia) bioculata* (Matsumura et Matsushita, 1933)

聳島:20頭, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 7頭, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2頭, 24. IX. 2003, 苜部治紀採集.

媒島: 24頭, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集.

弟島: 1頭, 21. X. 2002, 苜部治紀採集; 1頭, 黒浜〜一ノ谷, 16. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2頭, 鹿ノ浜〜広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2頭, 20. VI. 2003, 苜部治紀採集.

父島:3頭, 中央山, 28. X. 2002, 苜部治紀採集; 1頭, 小港, 11. VI. 2003, 苜部治紀採集.

西島:1頭, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集.

母島:1頭, 乳房山, 18. VI. 2001, 高桑正敏採集; 24頭, 猪熊谷〜庚申塚, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 25頭, 猪熊谷〜長浜, 21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 2頭, 沖村, 14. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 43頭, 桑ノ木山, 1. X. 2003, 苜部治紀・須田真一採集.

向島:6頭, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集.

姉島:5頭, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集.

妹島:2頭, 23. VI. 2001, 高桑正敏・苜部治紀採集.

北硫黄島:7頭, 石野村, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集; 16頭, 石野村上, 21-23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 16頭, 山頂部, 22. VI. 2003, 苜部治紀採集; 9頭, 石野村〜コル, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 10頭, コル, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 20頭, 沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集.

分布は広い。媒島, 妹島新記録。本種と *P. iwojimana* (Gressitt, 1956) イオウジマケシカミキリ(タイプロカリティは硫黄島)との関係は明らかにされていないが, おそらくは同種と思われる(大林, 私信)。

ケズネケシカミキリ *P. lanata* (N. Ohbayashi, 1976)

北硫黄島:2頭, 石野村, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集.

火山列島新記録。母島では少ない種ではなかったが, なぜか今回は確認できなかった。北硫黄島産の2個体はいずれも前胸の側突起をまったく欠いている。

#### 参考文献

横原寛ほか, 印刷中, グリーンアノールの食性と小笠原昆虫相, とくにカミキリムシ相に与えた影響。

Niisato, T., & H. Karube, 2000. Additional records of clytine species (Coleoptera, Cerambycidae) from the Ogasawara Islands. *Elytra*, Tokyo, **28**(2): 437-442.

Niisato, T., & H. Karube, 2000. Additional records of clytine species (Coleoptera, Cerambycidae) from the Ogasawara Islands (2). Discovery of geographical race of *Chlorophorus minamiwo* from Kitaiwo-jima Island. *Elytra*, Tokyo, **30**(1): 247-256.

### ハムシ科 Chrysomelidae

岸本年郎

ヘリグロテントウノミハムシ *Argopistes coccinelliformis* Csiki, 1940

2exs., 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2exs., 向島, 12. VI. 2003, 須田真一採集.

ルリナガスネトビハムシ *Psylliodes brettinghami* Baly, 1862

1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 母島塚ヶ岳, 1. X. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 1ex., 母島乳房山, 1. X. 2003, 尾園暁採集; 3exs., 北硫黄島西村, 22. VI. 2001, 苜部治紀採集; 3exs., 北硫黄島山頂部, 22. VI. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 石野村〜コル, 23. VI. 2003, 庄司恭平・苜部治紀採集.

黒沢(1976)では小笠原のハムシ科甲虫は全て人為的に内地から移入されたものではないかと考察されている。

#### 引用文献

黒沢良彦(1976)小笠原諸島の甲虫相—その構成と起源—(1).月刊むし(68):21-26.

### ヒゲナガゾウムシ科 Anthribidae

苜部治紀

カワヒゲナガゾウムシ *Araecerus varians* Jordan, 1946

1ex., 聳島, 14. VI. 2001, 苜部治紀採集; 6exs., 聳島, 22. X. 2002, 苜部治紀採集; 17exs., 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 7exs., 聳島, 24. IX. 2003, 苜部治紀採集; 4exs., 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 姪島, 17. X. 2002, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島石野村, 21. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島石野村〜ガジュマル, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1ex., 北硫黄島沢〜海岸, 23. VI. 2003, 苜部治紀採集; 5exs., 北硫黄島石野村上(マレーゼ), 21-23. VI. 2003, 渡辺謙太採集.

聳島列島および向・姉・姪島と火山列島からは新記録。

*Araecerodes* sp.

1ex., 母島桑ノ木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集.

オガサワラオノヒゲナガゾウムシ *Dendrotrogus ohkurai* Shibata, 1978

2exs., 弟島, 26. VI. 2000, 苜部治紀採集.

弟島新記録。ピーティングで得られた。

オガサワラフヒゲナガゾウムシ *Basitropis seinoi* Morimoto, 1978

1ex., 第島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集; 2exs., 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集.

ピーティングで得られた。向・姪島からは新記録。

オガサワラコヒゲナガゾウムシ *Gibber ogasarensis* Morimoto, 1981

1ex., 向島, 12. VI. 2003, 須田真一採集.

属島からは新記録。

テングヒゲナガゾウムシ *Japanthribus kusuii* Shibata, 1978

3exs., 雫島, 22. X. 2002, 苧部治紀採集; 1ex., 雫島, 26. VI. 2003, 苧部治紀採集; 3exs., 媒島, 24. IX. 2003, 苧部治紀採集; 2exs., 第島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集; 1ex., 母島乳房山, 1. X. 2002, 尾園暁採集; 13exs., 向島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2exs., 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集.

オガサワラビロウ枯れ葉のピーティングでよく採集される。雫島列島および第・向・妹島からは新記録。

## ミツギリゾウムシ科 Brentidae

## 苧部治紀

アリモドキゾウムシ *Cylas formicarius* (Fabricius, 1798)

1ex., 雫島, 4. VI. 2001, 苧部治紀採集; 3exs., 雫島, 9. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 雫島, 22. X. 2002, 苧部治紀採集; 2exs., 媒島, 25. IX. 2003, 苧部治紀採集; 2exs., 父島巽道路終点付近, 15. X. 2002, 苧部治紀.

海岸部のスーピングで得られる。

## ゾウムシ科 Curculionidae

## 苧部治紀

スジヒメカタゾウムシ *Ogasawarazo* (*Torishimazo*) *lineatus* (Kono, 1928)

2exs., 雫島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1ex., 雫島, 24. IX. 2003, 尾園暁採集; 2exs., 西島, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 5exs., 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 3exs., 父島小港, 11. VI. 2003, 苧部治紀・須田真一採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 須田真一採集; 1ex., 姪島, 13. VI. 2003, 苧部治紀採集.

父島のヒメカタゾウムシ類では、唯一本種のみが確認できた。小港の海岸林のテリノハマボウなどに見られたが、個体数は少なかった。中央山周辺や巽道路終点付近など各所で調査したが、発見できなかった。父島で記録のある他種もアノールの捕食圧によって絶滅した可能性が高い。なお、雫島列島や属島からは新記録。

ハハジマヒメカタゾウ *Ogasawarazo* (*Ogasawarazo*) *mater* Morimoto, 1981

10exs., 姉島, 15. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2exs., 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏・苧部治紀採集; 2exs., 姪島, 13. VI. 2003, 苧部治紀採集.

母島のみから知られていた種であるが、今回の調査期間中には母島本島では確認できなかった。アノールの捕食圧によって絶滅した可能性が高い。属島ではヒメフトモモなどのスーピングで採集できる。島毎の色彩変異が極めて大きい。

ヒメカタゾウムシ *Ogasawarazo* (*Ogasawarazo*) *rugosicephalus rugosicephalus* Morimoto, 1981

1ex., 雫島, 22. VI. 2003, 苧部治紀採集; 3exs., 弟島南部, 16. VI. 2003, 苧部治紀採集; 6exs., 弟島南部, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集; 1ex., 弟島北部, 29. VI. 1998, 苧部治紀採集; 3exs., 兄島万作浜, 25. VI. 2001, 苧部治紀・高桑正敏採集; 6exs., 兄島万作浜上, 4. X. 2003, 苧部治紀採集.

雫島の個体は本種かどうか検討が必要。弟・兄島では現在も普通に見られる。

*Ogasawarazo* (*Ogasawarazo*) sp.

多数, 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀・須田真一採集.

未記載種と考えられる。向島では多産している。

*Ogasawarazo* (*Torishimazo*) sp.

22exs., 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集; 3exs., 北硫黄島山頂部, 22. VI. 2003, 苧部治紀採集.

採集時には南硫黄島から記載されたナンヨウヒメカタゾウムシと考えていた。オガサワラマクマオウ(カラムシ科)の葉を食害する。低地では見られず、中腹で個体数が多かった。

クロヤサクチカクシゾウムシ *Metempleurus nigrinus* Morimoto, 1981

2exs., 兄島万作浜, 25. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 向島, 19. X. 2002, 苧部治紀・採集.

ツチイロヤサクチカクシゾウムシ *M. ogasawarensis* Morimoto, 1981

1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀採集.

ケシクチカクシゾウムシ *Microcyptorrhynchus nipponicus* Morimoto et Miyakawa, 1985

1ex., 北硫黄島渋沢～海岸, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集.

ニセマツノシラホシゾウムシ *Shirahoshizo rufescens* (Roelofs, 1875)

1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苧部治紀採集.

リュウキュウマツを食害する移入種。

ドウイマルバネキクイゾウムシ *Microtribus splendidus* Konishi, 1962

2exs., 雫島, 9. VI. 2003, 須田真一採集.

マツクチプトキクイゾウムシ *Stenoscelis gracilitarsis* Wollaston

1ex., 弟島南部, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集

*Stereoborus* sp.

3exs., 父島中央山東平, 21. IX. 2003, 苧部治紀採集.

*Cossonus* sp.

1ex., 姉島, 15. VI. 2003, 苧部治紀採集.

*Catolethrobis* sp.

1ex., 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 北硫黄島渋沢～海岸, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 北硫黄島石野村上(マレーゼ), 21-23. VI. 2003, 渡辺謙太採集.

*Oxydema fusiforme* Wollaston

1ex., 母島桑の木山, 1. X. 2003, 苧部治紀採集.

*Pachyops* sp.

1ex., 媒島, 25. IX. 2003, 苧部治紀採集; 2ex., 媒島, 25. IX. 2003材採取, 苧部治紀採集.

## ハチ目 HYMENOPTERA

長瀬博彦・荇部治紀

小笠原諸島からは多くの固有ハチ類が知られているが、父島・母島では近年グリーンアノールの捕食が原因と考えられるハチ類の激減が観察され、多くの種が地域絶滅に瀕しているものと考えられる。別項で触れたようにアノールは捕食実験では大型の在来ハナバチ類ですら簡単に捕食したことから見ても、アノールの個体数コントロールができない限り、今後も絶滅・減少はさらに進行するものと予測され、多くの固有樹種のポリネータであるハチ類の欠如は、小笠原の自然に対して多大なダメージを与えるものと考えられる。

今回の調査では、上記のような状況が明らかになった2003年にとくに力を入れてハチ類の採集を行なった。いくつかの属島においてはこれまでまったく昆虫相調査が行われたことはなく、島未記録のものも多いものと考えられる。

なお、発表にあたりメンハナバチ類の同定を頂いた鹿児島女子短期大学の幾留秀一博士、コバチ類の同定を頂いた北海道の上條一昭博士に感謝する。  
\* は小笠原固有種

## ヒメバチ科 Ichneumonidae

*Enicospilus* sp.

1♂, 聳島, 26. VI. 2003, 荇部治紀採集.

属・種不明1

1♀, 聳島, 9. VI. 2003, 荇部治紀採集.

属・種不明2

1♂, 西島, 25. VI. 2003, 荇部治紀採集.

## セダカヤセバチ科 Aulacidae (既記録種1, うち固有種1)

\*オガサワラセダカヤセバチ (新称) *Pristaulacus boninensis* Konishi, 1989

2♂♂, 聳島, 26. VI. 2003, 荇部治紀採集; 1♂, 弟島黒浜〜一の谷, 16. VI. 2003, 荇部治紀採集.

小笠原固有種。樹木の枝中の甲虫類に寄生すると思われる。聳島・弟島からは新記録。

## アシプトコバチ科 Chalcididae (既記録種4, うち固有種3)

アジアカツヤアシプトコバチ *Antrocephalus dividens* (Walker, 1874)

1♀, 聳島, 24. IX. 2003, 荇部治紀採集; 1♂, 媒島, 25. IX. 2003, 尾園暁採集; 6♂♂6♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 荇部治紀採集.

本土と共通の普通種

\**Proconura yamamotoi* (Habu, 1976)

4♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 荇部治紀採集.

## コガネコバチ科 Pteromalidae

\**Solenura* sp.

1♂, 弟島黒浜〜一の谷, 16. VI. 2003, 荇部治紀採集; 1♂, 向島, 12. VI. 2003, 須田真一採集.

## セイボウ科 Chrysididae (既記録種3, うち固有種2)

ミドリセイボウ *Praestochrysis lusca* (Fabricius, 1804)

2♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 荇部治紀採集.

本土と共通の普通種。ルリジガバチなどに寄生していると思われる。多分ルリジガバチなどと共に本土から侵入したもの。同科の他の2種は固有種で父島から記録があるが、稀らしい。

ドロバチ科 Eumenidae (既記録種6+2亜種。うち1種は移入種で中硫黄島で1981年に採れているが、その後定着しているかどうか不明。固有種は2種2亜種)

オオフタオビドロバチ *Anterhynchium flavomarginatum micado* (Kirsch, 1873)

1♂, 聳島, 27. VI. 2001, 荇部治紀採集; 1♂, 聳島, 9. VI. 2003, 荇部治紀採集; 2♂♂1♀, 聳島, 26. VI. 2003, 荇部治紀採集.

本土と共通の普通種で、移入種。

\*ツヤカバフドロバチ *Pararrhynchium oceanicum miyanoi* Sk. Yamane, 1990

1♀, 弟島, 20. VI. 2000, 荇部治紀採集.

固有種。同属の他種は各所に分布するが、そのどれとも全く異質の種であり起源が不明。

\*オガサワラチビドロバチ *Stenodynerus ogasawarensis ogasawarensis* Sk. Yamane et Gusenleitner, 1982

1♂1♀, 西島, 25. VI. 2003, 荇部治紀採集; 2♂♂, 兄島万作浜, 15. VI. 2001, 荇部治紀採集.

\*オガサワラチビドロバチ母島亜種 *Stenodynerus ogasawaraensis rufoornatus* Sk. Yamane, 1987

1♂, 聳島大山, 27. VI. 2001, 荇部治紀採集; 2♀♀, 聳島, 26. VI. 2003, 荇部治紀採集.

固有種ツヤカバフドロバチとは全く系統の違うものだが、色彩は非常によく似ている。地域的な著しいconvergenceの例。原亜種は父島・母島から記録があり、聳島亜種は母島と聳島からの記録がある。原亜種の兄島・西島からの記録は初めてである。

## スズメバチ科 Vespidae

*Subancistrocerus domesticus* (Williams, 1928)

2♂♂, 東京都小笠原村北硫黄島旧石野村, 20. VI. 2001, 荇部治紀採集; 2♂♂, 東京都小笠原村北硫黄島沢一海岸, 23. VI. 2003, 荇部治紀採集; 1♂, 東京都小笠原村北硫黄島石野村一ガジュマル, 21. VI. 2003, 荇部治紀採集.

本種は、2001年に中硫黄島から初めて記録された種である(高橋, 2001)。フィリピン原産の種であり、米軍物資にまぎれて移入された可能性が高い。

チャイロネッタイスズバチ *Delta pyriforme* (Saussure) ssp.

1ex., 弟島鹿ノ浜, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1ex., 弟島鹿ノ浜—広根山, 26. X. 2002, 苧部治紀採集; 1ex., 弟島鹿ノ浜—広根山, 17. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜, 24. X. 2002, 苧部治紀採集; 1ex., 兄島万作浜, 4. X. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 父島西町, 15. X. 2002, 苧部治紀採集; 2exs., 父島西町, 20. IX. 2003, 苧部治紀採集; 1ex., 父島州崎, 23. IX. 2003, 苧部治紀採集.

1990年頃から見られるようになった移入種。最初は父島で発見され、1991年には兄島でも分布が確認された。その後の分布状況は報告がないと思われるが、現在は弟島でも普通に見かけるようになっている。父島小港の東屋の壁では多数の営巣を確認した。

#### アナバチ科 Sphecidae (既記録種4種, うち固有種は1種)

ベンガルルリジガバチ *Chalybion bengalense* (Dahlbom, 1845)

2♂♂, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集.

東南アジアから沖縄までに分布する種。移入種と考えられる。

#### アリマキバチ科 Pemphredonidae (既記録種3, うち固有種は2種)

\*オガサワラヨコバイバチ *Psen boninensis* Nagase, 2000

1♂, 弟島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集.

従来の記録は、1976年採集の父島からの1♂のみであった。本種はこの標本をタイプに2000年に記載されたもので、これが2頭目の記録となる。弟島からは新記録。

\**Psenulus ogasawaranus* Tsuneki, 1984

1♀, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集.

1983年採集の父島と母島からの3♂3♀の標本にもとづいて1984年に記載された種である。

キアシマエダテバチ *Psenulus carinifrons iwatai* Gussakovskij

1♂, 向島, 12. VI. 2003, 須田真一採集; 1♂, 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集.

#### ギングチバチ科 Crabronidae (既記録種12種, うち固有種9, 固有亜種3)

\*オガサワラコオロギバチ (新称) *Liris. subtessellatus ogasawarae* Tsuneki, 1984

3♂♂1♀, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集.

小笠原固有亜種とされるが、独立種の可能性もあり、今後の検討が必要。

\*ツヤクモカリバチ *Pison punctifrons* Shuckard, 1838

1♀, 髯島大山, 4. VI. 2001, 苧部治紀採集.

#### ハナダカバチ科 Bembicidae (既記録種1種2亜種, いずれも固有亜種)

\*オガサワラスナハキバチ *Bembecinus anthracinus ogasawaraensis* Tsuneki, 1970

1♂, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♀, 妹島, 23. VI. 2001, 苧部治紀採集; 6♀♀, 姪島, 13. VI. 2003, 苧部治紀・須田真一採集.

\*オガサワラスナハキバチ (髯島亜種) *Bembecinus anthracinus mukodzimaensis* Tsuneki, 1970

9♂♂, 髯島, 9. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2♀♀, 髯島, 26. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♂1♀, 髯島, 24. IX. 2003, 苧部治紀採集; 1♂1♀, 髯島, 14. VI. 2001, 苧部治紀採集; 2♂♂, 髯島, 27. VI. 2001, 苧部治紀採集; 1♂, 弟島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集.

姪島, 西島は新記録。原亜種はニューギニア, インドネシアに産する。海岸の砂地で多数が営巣していた。

#### ムカシハナバチ科 Colletidae (既記録種4種, 全てが固有種)

\*イケダメンハナバチ *Hylaeus ikedai* (Yasumatsu, 1936)

1♂1♀, 髯島, 22. X. 2002, 苧部治紀採集; 2♀♀, 髯島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1♂5♀♀, 髯島, 26. VI. 2003, 苧部治紀採集; 5♂♂5♀♀, 髯島, 24. IX. 2003, 苧部治紀採集; 1♂, 妹島, 25. IX. 2003, 尾園暁採集; 2♂♂3♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♂, 弟島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集; 3♀♀, 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♀, 姪島, 13. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♂, 北硫黄島山頂部, 22. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♀, 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集; 7♀♀, 北硫黄島, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集.

髯島・妹島・弟島・西島・向島・姪島北硫黄島は新記録と思われる。

\*オガサワラメンハナバチ *Hylaeus boninensis* Yasumatsu, 1955

6♂♂, 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀採集.

向島は新記録と思われる。

\*ヤスマツメンハナバチ *Hylaeus yasumatsui* Snelling, 1970

2♂♂2♀♀, 髯島, 24. IX. 2003, 苧部治紀採集.

髯島は新記録と思われる。

\*キムネメンハナバチ *Hylaeus incomitatus* Snelling, 1970

2♀♀, 兄島万作浜～台地, 4. X. 2003, 須田真一採集.

#### ハキリバチ科 Megachilidae (既記録種4, うち固有種3)

\*アサヒナハキリバチ *Megachile asahinai* Yasumatsu, 1955

1♀, 髯島, 27. VI. 2001, 苧部治紀採集; 2♂♂, 髯島, 26. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♂, 髯島, 24. IX. 2003, 苧部治紀採集; 3♂♂, 弟島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集; 1♂, 弟島, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 16♂♂9♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2♀♀, 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀・須田真一採集; 1♀, 姉島, 15. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2♀♀, 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 苧部治紀採集.

兄・父・母の各島から記録がある。髯島・弟島・西島・向島・姉島・北硫黄島からは新記録と思われる。シマザクラやハマゴウの花によく飛来していた。  
*Megachile* sp.

1♂, 弟島黒浜～一の谷, 16. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♂, 向島, 12. VI. 2003, 苧部治紀採集; 1♂, 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集.

\*オガサワラコハキリバチ *Heriades fulvohispidus* Yasumatsu et Hirashima 1952

1♂, 弟島黒浜～一の谷, 16. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2♀♀, 弟島, 20. VI. 2000, 苧部治紀採集; 5♂♂, 兄島万作浜, 15. VI. 2001, 苧部治紀採集; 2♂♂, 兄島万作浜, 25. VI. 2001, 苧部治紀採集; 1♀♀, 西島, 25. VI. 2003, 苧部治紀採集; 2♂♂, 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集.

兄・父・母の各島から記録されている。弟島・西島・姪島からは新記録。弟島では樹種不明の立ち枯れ木のオガサワラキイトラカミキリの脱出口から盛んに入りする本種を確認している。

#### フトハナバチ科 Anthophoridae (既記録種2, いずれも固有種)

##### \*オガサワラツヤハナバチ *Ceratina boninensis* Yasumatsu, 1955

1♀, 聳島, 14. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1♂, 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♂2♀♀, 聳島, 26. VI. 2003, 苜部治紀採集; 3♂♂1♀, 聳島, 24. IX. 2003, 苜部治紀・尾園暎採集; 3♂♂, 兄島万作浜, 24. X. 2002, 苜部治紀採集; 2♀♀, 弟島, 20. VI. 2000, 苜部治紀採集; 2♂♂9♀♀, 姪島, 17. X. 2002, 苜部治紀採集; 2♂♂1♀, 姪島, 13. VI. 2003, 苜部治紀採集。

各島から記録は多いらしい。

##### \*オガサワラクマバチ *Xylocopa ogasawaraensis* (Matsumura, 1912)

1♀, 弟島鹿ノ浜～広根, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♀, 弟島黒浜～一ノ谷, 3. X. 2003, 須田真一採集; 1♀, 弟島黒浜～藍ノ沢, 21. X. 2002, 須田真一採集; 数頭目撃, 兄島万作浜～台地, 4. X. 2003, 苜部治紀; 1♂2♀♀, 父島中央山, 30. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1♀, 父島小港, 18. VI. 2003, 須田真一採集; 1♀, 母島北部, 14. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♀, 父島大神山, 8. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1♀目撃, 母島猪熊谷一庚申塚, 18. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1♀, 母島猪熊谷, 1. X. 2003, 苜部治紀採集; 数頭目撃, 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀; 1♀目撃, 妹島, 23. VI. 2001, 苜部治紀; 1♀, 姉島, 15. VI. 2003, 苜部治紀; 数頭目撃, 姪島, 13. VI. 2003。

聳島列島では確認できなかった。父島列島では, 弟・兄・父の各島, 母島列島では, 母・向・姉・妹・姪の各島で確認した。2002年からは各島の個体群調査のために採集許可を得て調査したが, 敏捷な本種の採集はなかなか困難であった。兄・父・母以外の島々は新記録と思われる。シマザクラやムニンヒメツバキ, オオハマギキョウなどの花を訪れる個体を見かけた。

#### ミツバチ科 Apidae (既記録種1, 固有種なし)

##### セイウミツバチ *Apis mellifera* Linnaeus, 1758

1w, 弟島黒浜～一ノ谷, 16. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1w, 西島, 25. VI. 2003, 苜部治紀採集; 1w, 父島大神山, 8. VI. 2003, 須田真一採集; 2w, 母島桑の木山～境ヶ岳, 20-21. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1w, 母島石門～境ヶ岳, 22. VI. 2000, 苜部治紀採集; 1w, 母島乳房山, 1. X. 2003, 尾園暎採集。

(w - 働きバチ)

父・母両島では, 完全に優占種となっており, 2003年の調査ではかなり念入りに調査を行なったが, 本種以外の在来ハチ類はオガサワラクマバチを認めたにすぎない。今のところ母島属島では確認していないが, 父島列島ではほぼ全域で見られる状況にあるものと考えられる。

この他にアリ類を除く有刺類では, アリバチ科1, ツチバチ科1, スズメバチ科1の分布が知られているが, 何れも固有種ではない。

#### 参考文献

高橋 秀夫 (2001) 火山列島硫黄島の蜂。げんせい (76); 9-10.

Yamane, S. 1990. A revision of the Japanese Eumenidae. Ins. Mats. N.Ser. 43. Hokkaido Univ.

平嶋義宏監修, 1989. 日本産昆虫総目録。九州大学・日本野生生物研究センター。

#### ハエ目 DIPTERA

大石久志・苜部治紀

#### ニセケバエ科 Scatopsidae

##### *Anapausis* sp.

1♂1♀, 北硫黄島石野村～コル, 23. VI. 2003, 庄子恭平採集

本属を含むPsectrosciarinae亜科の種は日本未記録である。

#### ミズアブ科 Stratiomyidae

##### *Wallacea albiseta borealis* James, 1962

1♂, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1♂, 妹島, 23. VI. 2001, 苜部治紀採集。

聳島産の標本は脚の黒化が著しい。

##### Gen. et sp. (Pachygasterinae)

1♀, 父島小港, 11. VI. 2003, 苜部治紀採集(未同定)。

#### アシナガバエ科 Dolichopodidae

##### Gen. et sp.

9exs, 北硫黄島石野村上(マレーゼ), 21-23. VI. 2003, 渡辺謙太採集。

小笠原からは本科の記録はなかったものと考えられる。

#### ツリアブ科 Bombyliidae

##### オガサワラツリアブ *Exhyalanthrax ogasawarensis* Matsumura, 1916

3♂♂, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1♂1♀, 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 1♂, 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集。

父島以外の島からは新記録。

#### ムシヒキアブ科 Asilidae

##### オガサワライシアブ *Laphria ogasawaraensis* Matsumura, 1916

1♀, 北硫黄島石野村, 20. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1♀, 弟島, 28. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2♂♂, 弟島鹿ノ浜～広根南, 17. VI. 2003, 苜部治紀採集; 2♀♀, 母島桑ノ木山, 22. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1♂2♀♀, 向島, 12. VI. 2003, 苜部治紀・須田真一採集; 1♀, 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集。

父島以外の島からは新記録。

*Tolmerus* sp.

1♂, 向島, 12. VI. 2003, 蒨部治紀採集.

本土のヒサマツムシヒキとは別種で、未記載種と考えられる。

## ハナアブ科 Syrphidae

ツマグロコシボソハナアブ *Allobaccha apicalis* (Loew, 1858)

1♂, 聳島, 27. VI. 2001, 蒨部治紀採集; 1♂, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1♀, 弟島北部, 26. VI. 2001, 高桑正敏採集; 1♂, 兄島万作浜~台地, 15. VI. 2001, 蒨部治紀採集; 1♀, 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 蒨部治紀採集.

ホソヒラタアブ *Episyrphus balteatus* (de Geer, 1776)

1♀, 聳島, 9. VI. 2003, 須田真一採集; 1♂, 北硫黄島石野村, 21. VI. 2001, 蒨部治紀採集; 1♂, 北硫黄島石野村~ガジュマル精糖工場跡, 21. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♂, 北硫黄島石野村~コル, 21-23. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♂, 北硫黄島石野村山頂部, 22. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♂1♀, 北硫黄島石野村~コル, 21-23. VI. 2003, 庄子恭平採集; 1♀, 北硫黄島石野村上(マレーゼ), 21-23. VI. 2003, 渡辺謙太採集; 1♂, 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♀, 北硫黄島石野村, 20. VI. 2003, 蒨部治紀採集.

トゲヒメヒラタアブ *Ischiodon scutellaris* (Fabricius, 1805)

1♂, 北硫黄島コル, 23. VI. 2003, 蒨部治紀採集.

オオヒメヒラタアブ *Allograpta iavana* (Wiedemann, 1824)

2♀♀, 北硫黄島石野村山頂部, 22. VI. 2003, 蒨部治紀採集.

本種は小笠原から新記録と思われる。

*Syritta snyderi* Shiraki, 1968

1♂, 聳島大山周辺, 9. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♀, 兄島万作浜~台地, 4. X. 2003, 蒨部治紀採集; 1♀, 西島, 25. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♂, 姉島, 15. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 2♂♂1♀, 妹島, 23. VI. 2001, 高桑正敏採集.

聳島・兄島・西島・姉島・妹島から新記録。

## シマバエ科 Lauxaniidae

*Homoneura* sp.1

1♂1♀, 弟島北部, 22. VI. 2001, 蒨部治紀採集.

*Homoneura* sp.2

1♂, 北硫黄島西村, 22. VI. 2001, 蒨部治紀採集.

*Lauxania* sp.1

1♂, 母島乳房山, 1. X. 2003, 尾園暎採集.

*Lauxania* sp.2

1♀, 母島堺ヶ岳, 1. X. 2003, 須田真一採集.

*Trigonometops*(*Tetroxyrhina*) sp.

1♂, 北硫黄島沢~海岸, 23. VI. 2003, 蒨部治紀採集; 1♀, 母島乳房山, 1. X. 2003, 尾園暎採集.

## クロバエ科 Calliphoridae

ツマグロキンバエ *Stomorphina obsoleta* (Wiedemann, 1830)

1♀, 北硫黄島石野村上(マレーゼ), 21-23. VI. 2003, 渡辺謙太採集; 1♀, 北硫黄島海岸, 23. VI. 2003, 渡辺謙太採集.

## ニクバエ科 Sarcophagidae

Gen. et sp. (*Miltgramminae*)

1♂, 聳島, 24. IX. 2003, 尾園暎採集.

この亜科の種は、ハチ寄生性のものが多い。

*Sarcophaga* sp.

1♂, 妹島, 25. IX. 2003, 尾園暎採集.

この属は腐肉に集まる種が多く、外部から移入されたものである可能性もある。

## チョウ目 LEPIDOPTERA

## セセリチョウ科 HesperIIDae

須田真一

オガサワラセセリ *Parnara ogasawarensis* Matsumura, 1906

1頭目撃, 母島沖村, 18. VI. 2002, 蒨部治紀; 1♂, 妹島, 28. VI. 2001, 蒨部治紀採集; 2♂, 向島, 17. X. 2002, 蒨部治紀採集; 1♂, 向島, 17. X. 2002, 須田真一採集; 2♂, 姪島, 13. VI. 2003, 蒨部治紀採集. 1♂, 姪島, 13. VI. 2003, 須田真一採集.

分布: 小笠原諸島(父島, 母島, 平島, 向島, 姉島, 妹島, 姪島)。

小笠原諸島の固有種であり、食餌植物はイネ科オガサワラススキ。父島は戦前の記録のみで日本返還後はまったく記録されていない。母島とその属島では現在も生息しており、妹島と姪島からの記録はこれが最初となる。姉島の記録は戦前の不確実な文献記述に基づくもので再確認を要する。属島では、とくに夕方3時過ぎから沢沿いで定位する個体を見かけた。

## アゲハチョウ科 Papilionidae

須田真一

ナミアゲハ *Papilio xuthus* Linnaeus, 1767

1♂, 弟島, 29. VI. 1998, 蒨部治紀採集; 2♂, 父島巽道路終点, 15. X. 2002, 須田真一採集; 1♂, 父島大村西町, 22. X. 2002, 須田真一採集; 1♀, 兄島万作浜, 24. X. 2002, 蒨部治紀採集.

分布: 日本全土, 小笠原諸島(父島, 兄島, 弟島, 母島); ロシア極東地域から中国大陸, 朝鮮半島, 台湾。

ほぼ日本全土から記録されているが、北海道から中部地方の高標高地には分布しない。食餌植物はミカン科各種。小笠原諸島の個体群は柑橘類の栽培に伴う移入と考えられる。小笠原諸島での個体数は少ない。父島ではアノールに襲われる産卵中の♀を観察している。

## シロチヨウ科 Pieridae

須田真一

ウスキシロチヨウ *Catopsilia pomona* (Fabricius, 1775)

分布: 琉球列島(沖縄諸島以南), 小笠原諸島(父島, 母島); 東洋区~オーストラリア区, マダガスカル。

東洋区~オーストラリア区の熱帯~亜熱帯域にかけて広く分布する種であり, 日本は分布の北限にあたる。食餌植物はマメ科ナンバンサイカチなど。成虫の移動性は極めて高く, 本来の分布地から遠く離れた地域で記録されることも多い。小笠原諸島では父島・母島で記録されているが, 偶産と考えられる。本調査では2001年に母島桑の木山で本種と思われる飛翔個体を1例目撃しているが確認には至らなかった。

## シジミチヨウ科 Lycaenidae

須田真一

オガサワラシジミ *Celastrina ogasawaraensis* (H.Pryer, 1883)

分布: 小笠原諸島(父島, 兄島, 弟島, 母島, 姉島)。

小笠原諸島の固有種であり, 父島, 兄島, 弟島, 母島, 姉島から記録されている。食餌植物はクマツヅラ科オオバシマムラサキ, シマムラサキ, クスノキ科コバガシ, テリハコバガシ, クワ科オガサワラグワが記録されており, これらの花蕾のみを食す。1980年代以降アノールの捕食圧が原因と考えられるが, 衰亡著しく, 父島からはすでに絶滅したと考えられる。本調査でも2002年に弟島で本種と思われる飛翔個体を1例目撃したのみで確実な記録は得られなかった。姉島の記録は戦前の不確実な文献記述に基づくもので再確認を要する。

ウラナシジミ *Lampides boeticus* (Linnaeus, 1767)

2♂2♀, 父島巽道路終点, 15. X. 2002, 須田真一採集; 1♂, 向島, 17. X. 2002, 須田真一採集; 1♀, 妹島, 28. VI. 2001, 苜部治紀採集; 1♀, 姪島, 17. X. 2002, 須田真一採集。

分布: 日本全土, 小笠原諸島(父島, 兄島, 母島, 向島, 姉島, 妹島, 姪島, 南硫黄島); アジア, アフリカ, ヨーロッパ南部など

ほぼ日本全土から記録されているが, 越冬が確認されているのは千葉県房総半島以南。食餌植物はマメ科各種。現在, 小笠原諸島での個体数は少ない。妹島と姪島からの記録はこれが最初となる。

ホレイコシジミ *Zizula hylax* (Fabricius, 1775)

1ex, 聳島, 13. XII. 2003, 藤田卓採集。

分布: 沖縄諸島, 八重山諸島, 小笠原諸島(父島, 母島, 中硫黄島); 東洋区~エチオピア区。

近年では沖縄諸島, 八重山諸島でほぼ定着している。食餌植物はクマツヅラ科ランタナ。小笠原諸島では散発的な記録のみで一時的な発生を伴う偶産と考えられる。中硫黄島では継続して発生しているとも言われ, 確認を要する。聳島からの記録はこれが最初となる。

## マダラチヨウ科 Danaidae

須田真一

アサギマダラ *Parantica sita nipponica* (Moore, 1883)

1頭目撃, 兄島滝の浦, 27. X. 1997, 苜部治紀; 1♂, 母島乳房山稜線, 16. X. 2002, 須田真一採集。

分布: 日本全土, 小笠原諸島(兄島, 父島, 母島); 東洋区とその周辺

ほぼ日本全土から記録されているが, 越冬が確認されているのは栃木県以南。食餌植物はガガイモ科キジョラン, イケマなど。小笠原諸島では散発的な記録のみで偶産と考えられる。兄島からの記録はこれが最初となる。

## タテハチヨウ科 Nymphalidae

須田真一

アカタテハ *Vanessa indica* (Herbst, 1794)

1ex, 弟島鹿の浜, 26. X. 2002, 苜部治紀採集; 4exs., 母島乳房山山頂, 16. X. 2002, 須田真一採集。

分布: 日本全土, 小笠原諸島(父島, 母島, 弟島, 南硫黄島); ユーラシア大陸, 北アフリカ, フィリピン, セレベスなど

ほぼ日本全土から記録されている。食餌植物はイラクサ科の草本とニレ科の木本。小笠原諸島では散発的な記録のみで偶産と考えられる。弟島からの記録はこれが最初となる。

## ジャノメチヨウ科 Satyridae

須田真一

ウスイロコノマチヨウ *Melanitis leda ismene* (Cramer, [1775])

1♀, 聳島, 14. VI. 2001, 苜部治紀採集。

分布: 琉球列島(奄美大島以南), 小笠原諸島(父島, 母島, 聳島); 東洋区~オーストラリア区。

食餌植物はイネ科。小笠原諸島では1980年代頃まで父島, 母島で普通に見られた種であるが, 近年激減したようで本調査ではまったく確認できなかった。聳島からの記録はこれが最初となる。

## マダラガ科 Zygaenidae

苜部治紀

タケノホソクロバ *Artona (Balataea) martini* Efetov, 1997

1頭, 聳島, 9. VI. 2003, 苜部治紀採集。

聳島初記録。タケ類と一緒に持ちこまれたものであろう。

## メイガ科 Pyralidae

苜部治紀

オガサワラドリノメイガ *Parotis. ogasawarensis* (Shibuya, 1929)

1頭, 父島小港, 20. X. 2002, 苜部治紀採集。

ムツテンノメイガ *Talanga nympha* (Butler, 1880)

2頭, 北硫黄島中腹, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集。

火山列島新記録。

ハチノスツヅリガ *Galleria mellonella* (Linnaeus, 1758)

3頭, 北硫黄島中腹, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集.

火山列島新記録。

#### ヒトリガ科 Arctiidae

苜部治紀

ベニゴマダラヒトリ *Utetheisa pulchelloides umata* Jordan, 1939 (ミクロネシア亜種)

6頭, 父島州崎, 23. IX. 2003, 苜部治紀採集.

昼飛性のがで, アノールが多産する州崎でも多く見られた。恐らく体内に捕食を避ける毒成分をもっているであろう。

#### ヤガ科 Noctuidae

苜部治紀

*Callopietria* sp.

8頭, 北硫黄島中腹, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集.

シロガ *Chasmina candida* (Walker, 1865)

2頭, 北硫黄島中腹, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集.

火山列島新記録。

オオシラホシアシブクチバ *Achaea serva* (Fabricius, 1775)

1頭, 弟島, 28. VI. 2003, 苜部治紀採集.

弟島新記録。

オオウンモンクチバ *Mocis undata* (Fabricius, 1775)

1頭, 姪島, 24. VI. 1998, 苜部治紀採集.

姪島新記録。

キシタアシブクチバ *Ophiusa coronata* (Fabricius, 1775)

1頭, 聳島, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 北硫黄島中腹, 21. VI. 2003, 苜部治紀採集.

聳島列島及び火山列島新記録。

ウスオビクチバ *Remigia frugalis* (Fabricius, 1775)

1頭, 媒島, 25. IX. 2003, 苜部治紀採集; 1頭, 弟島, 26. X. 2002, 苜部治紀採集.

媒島, 弟島新記録。